令和　7　年度
最上川水系渇水情報連絡協議会　幹事会

日　時　令和７年７月３０日(水)１０時００分
場　所　山形河川国道事務所　会議室及びWEB
進　行　山形河川国道事務所　河川管理課長

次　　第

１．開　　会

２．あいさつ　　最上川水系渇水情報連絡協議会　幹事長
山形河川国道事務所　副所長（河川担当）

３．情報提供等
（１）気象概況及び今後の気象予測について　・・・資料１
（２）最上川水系の流況等について　・・・資料２
（３）国土交通省所管のダムの状況について　・・・資料３
（４）農林水産省所管のダムの状況について　〃
（５）山形県 県土整備部所管のダムの状況について　〃
（６）山形県 農林水産部所管のダムの状況について　〃
（７）東北電力株式会社所管のダムの状況について　〃

４．その他

５．閉　　会

資料－１

気象概況及び今後の気象予報について

山形地方気象台

令和7年7月30日
最上川水系渇水情報連絡協議会（臨時）

気象概況及び今後の気象予測

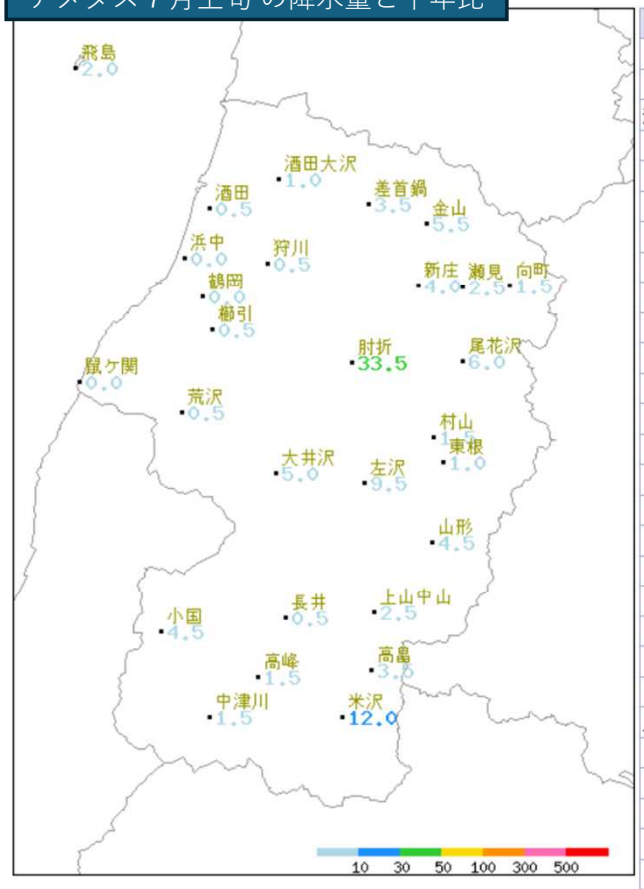
山形地方気象台

気象経過：アメダス月別降水量と平年比

【概況】

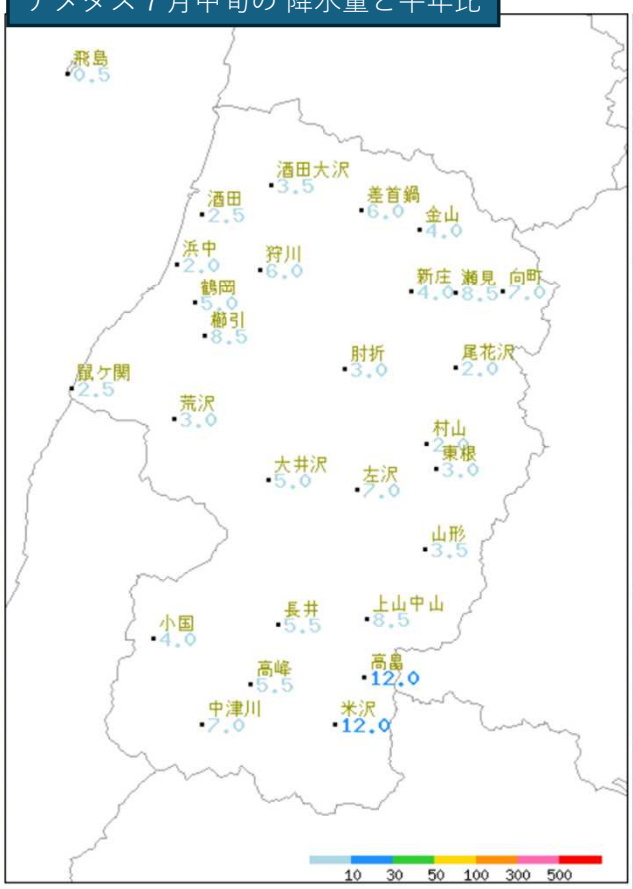
7月上旬は、東北地方は気圧の谷となり曇りや晴れで雨が降った所があった。特に10日は梅雨前線の影響により大気の状態が不安定となり置賜では局地的に大雨となった。7月中旬は、高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、期間中ごろは気圧の谷や暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日があった。なお、14日は三陸沖を台風第5号が北上したが、山形県への大きな影響はなかった。また、山形県を含む東北南部は、7月18日ころに梅雨明けしたとみられる（平年より6日早い、昨年より14日早い）。**降水量は、上旬・中旬ともにかなり少ない**。

アメダス７月上旬 の降水量と平年比



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
飛島	2.0	58.9	3
酒田	0.5	80.5	1
酒田大沢	1.0	//	//
差首鍋	3.5	129.7	3
浜中	0.0	77.8	0
金山	5.5	96.9	6
鶴岡	0.0	83.3	0
狩川	0.5	82.1	1
新庄	4.0	82.8	5
瀬見	2.5	88.1	3
向町	1.5	87.1	2
櫛引	0.5	83.7	1
肘折	33.5	84.8	40
尾花沢	6.0	60.1	10
鼠ケ関	0.0	82.5	0
荒沢	0.5	115.7	0
村山	1.5	55.1	3
東根	1.0	51.6	2
大井沢	5.0	109.0	5
左沢	9.5	70.5	13
山形	4.5	57.9	8
長井	0.5	84.4	1
上山中山	2.5	79.1	3
小国	4.5	118.2	4
高畠	3.5	61.0	6
中津川	1.5	83.8	2
高峰	1.5	75.9	2
米沢	12.0	58.9	20

アメダス７月中旬の 降水量と平年比



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
飛島	0.5	58.8	1
酒田	2.5	82.0	3
酒田大沢	3.5	//	//
差首鍋	6.0	128.5	5
浜中	2.0	77.2	3
金山	4.0	98.6	4
鶴岡	5.0	84.3	6
狩川	6.0	83.9	7
新庄	4.0	81.5	5
瀬見	8.5	93.9	9
向町	7.0	87.9	8
櫛引	8.5	82.6	10
肘折	3.0	81.5	4
尾花沢	2.0	66.4	3
鼠ケ関	2.5	89.3	3
荒沢	3.0	122.4	2
村山	2.0	60.6	3
東根	3.0	56.0	5
大井沢	5.0	111.6	4
左沢	7.0	73.6	10
山形	3.5	69.0	5
長井	5.5	97.9	6
上山中山	8.5	62.5	14
小国	4.0	132.0	3
高畠	12.0	68.5	18
中津川	7.0	96.6	7
高峰	5.5	87.2	6
米沢	12.0	67.9	18

今後の天候の見通し：1か月予報（7月24日発表）

天候：山形県を含む東北日本海側では、平年に比べ晴れの日が多い見込み。

降水量：**平年並みの確率40％**

※次回7月31日発表予定

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）

			低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	東北地方	向こう1か月 07/26～08/25	10	10	80
		1週目 07/26～08/01	10	10	80
		2週目 08/02～08/08	10	10	80
		3～4週目 08/09～08/22	10	30	60
降水量	東北日本海側	向こう1か月 07/26～08/25	30	40	30
	東北太平洋側	向こう1か月 07/26～08/25	40	30	30
日照時間	東北地方	向こう1か月 07/26～08/25	20	40	40

今後の天候の見通し：3か月予報（7月22日発表）

天候：

9月　山形県を含む東北日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。**降水量は多い確率40%**

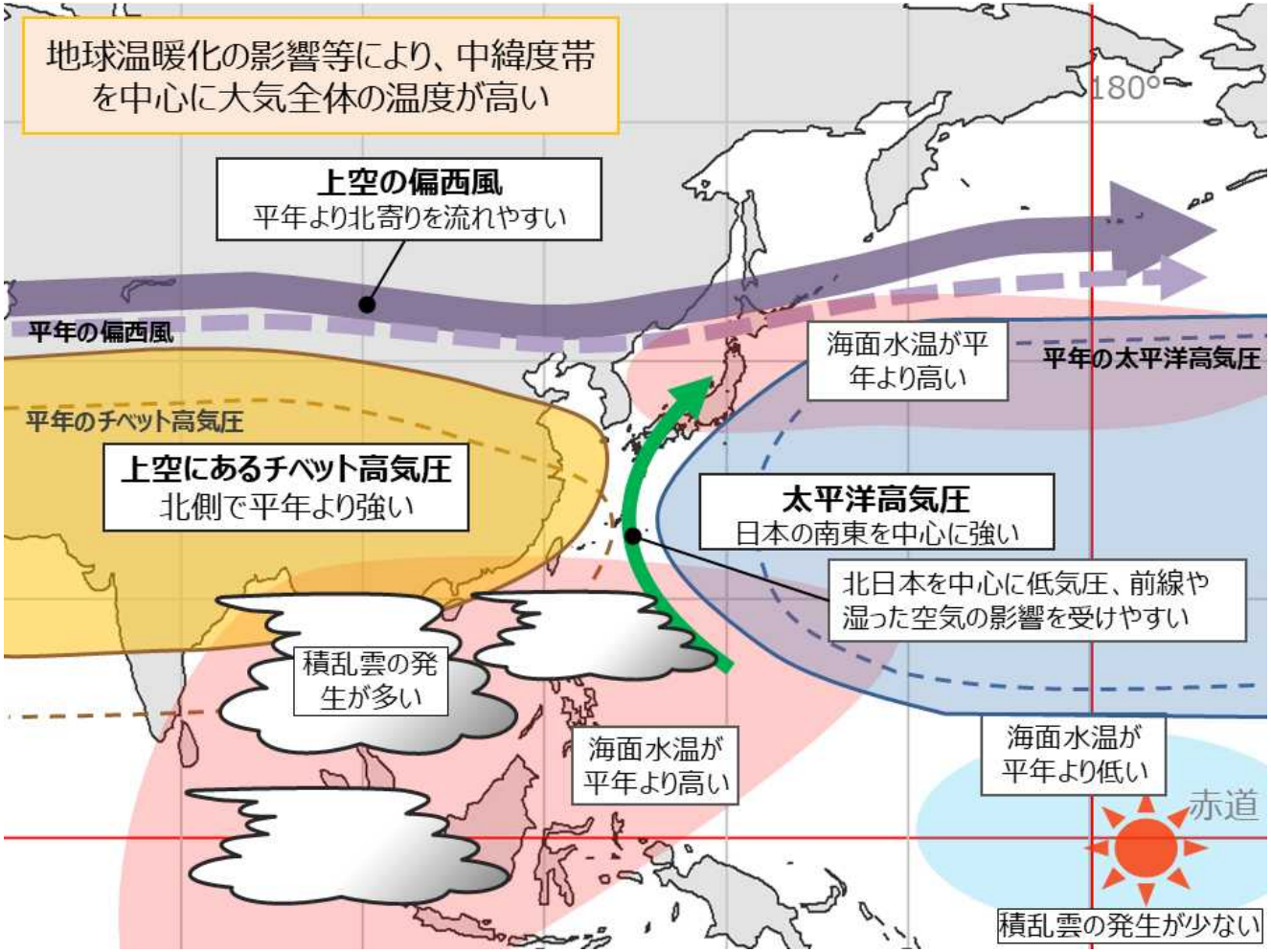
10月　山形県を含む東北日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。**降水量は多い確率40%**

※次回8月19日発表予定

気温、降水量の各階級の確率（%）

			低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	東北地方	08月～10月	10	40	50
		08月	20	30	50
		09月	10	40	50
		10月	20	30	50
降水量	東北地方	08月～10月	20	40	40
		08月	30	30	40
		09月	30	30	40
		10月	30	30	40

予想される海洋と大気の特徴（8月～10月）

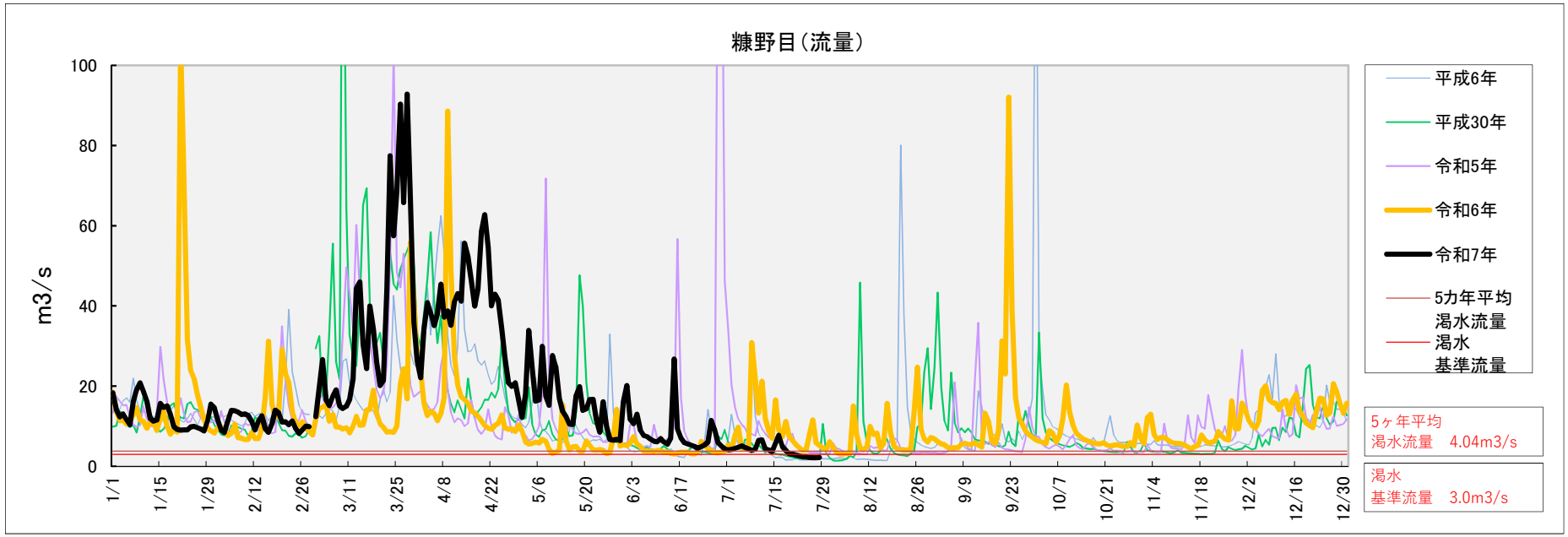


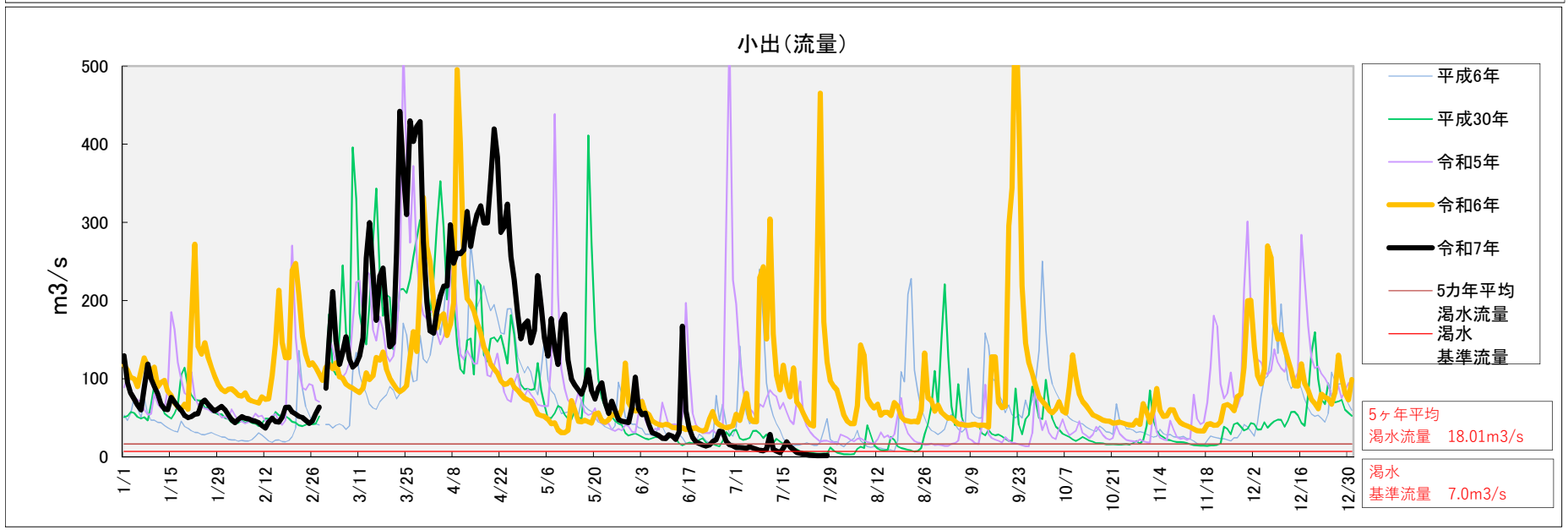
•地球温暖化の影響等により、中緯度帯を中心に大気全体の温度が高いでしょう。
•海面水温は、太平洋赤道域の中部では低い一方、インド洋東部からフィリピンの東方海上にかけて高いでしょう。
•このため、積乱雲の発生は、インド洋東部からフィリピンの東方海上にかけて多く、太平洋中部の熱帯域では少ないでしょう。
•これらの影響により、上空の偏西風は、平年より北寄りを流れやすく、チベット高気圧は、北側で平年より強いでしょう。一方、太平洋高気圧は、日本の南東を中心に強いでしょう。
•また、北太平洋の中緯度帯で海面水温が高いことが、この領域で偏西風が北寄りに流れやすいことに寄与するでしょう。
•これらの理由により、東北地方は暖かい空気に覆われやすいでしょう。また、低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすいでしょう

資料－２

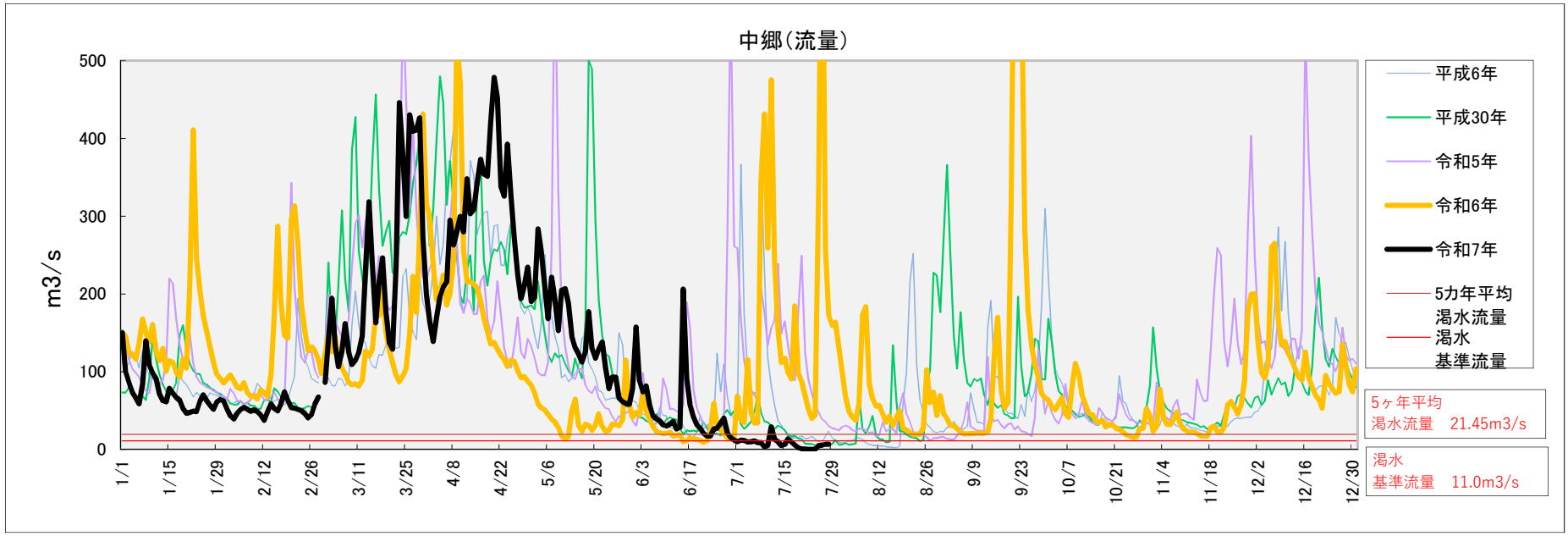
最上川水系の流況等について

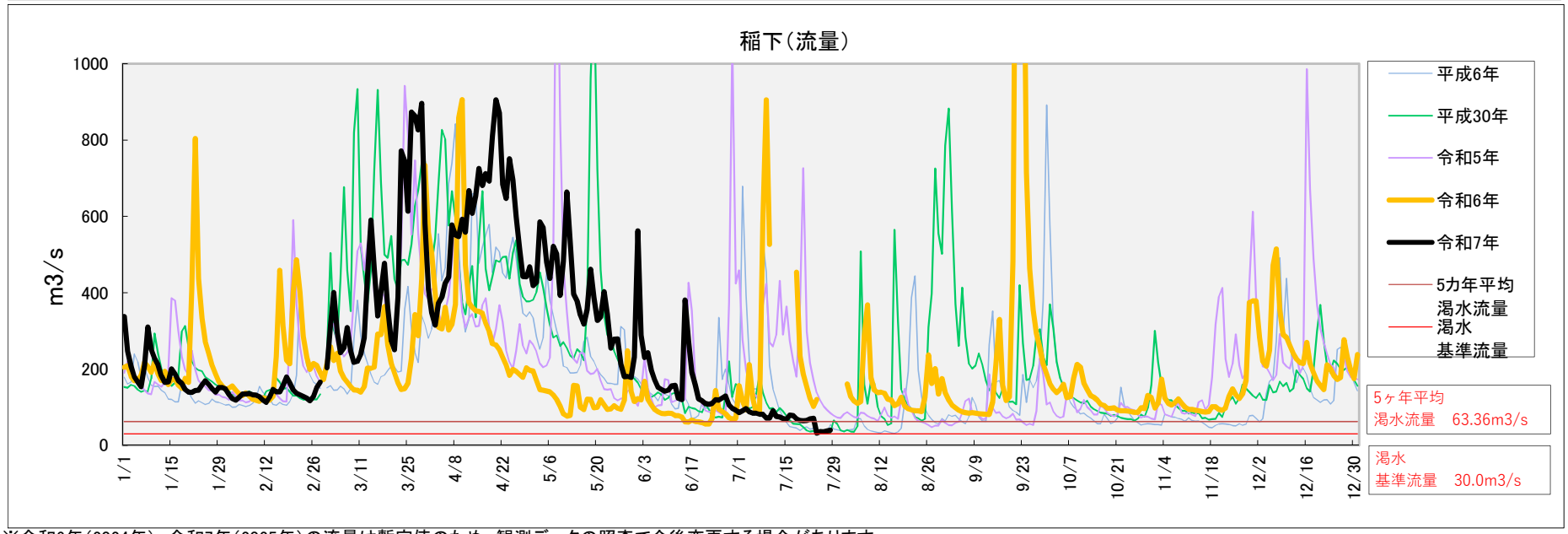
最上川水系渇水情報連絡協議会　　事務局



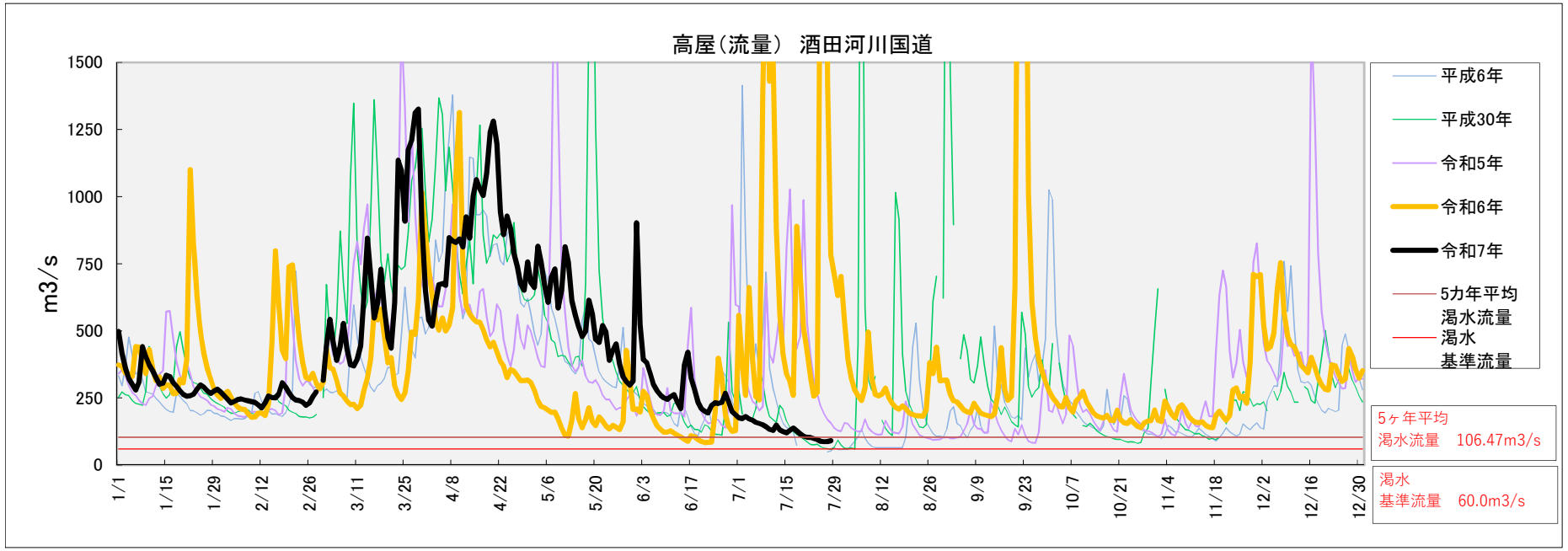


※令和6年（2024年）、令和7年（2025年）の流量は暫定値のため、観測データの照査で今後変更する場合があります。
※5カ年平均渇水流量は、令和元年（2019年）から令和5年（2023年）確定値した数値を記入してます。
※稲下観測所と中郷観測所は、7月25日から渇水対応のHQ式にて換算しております。

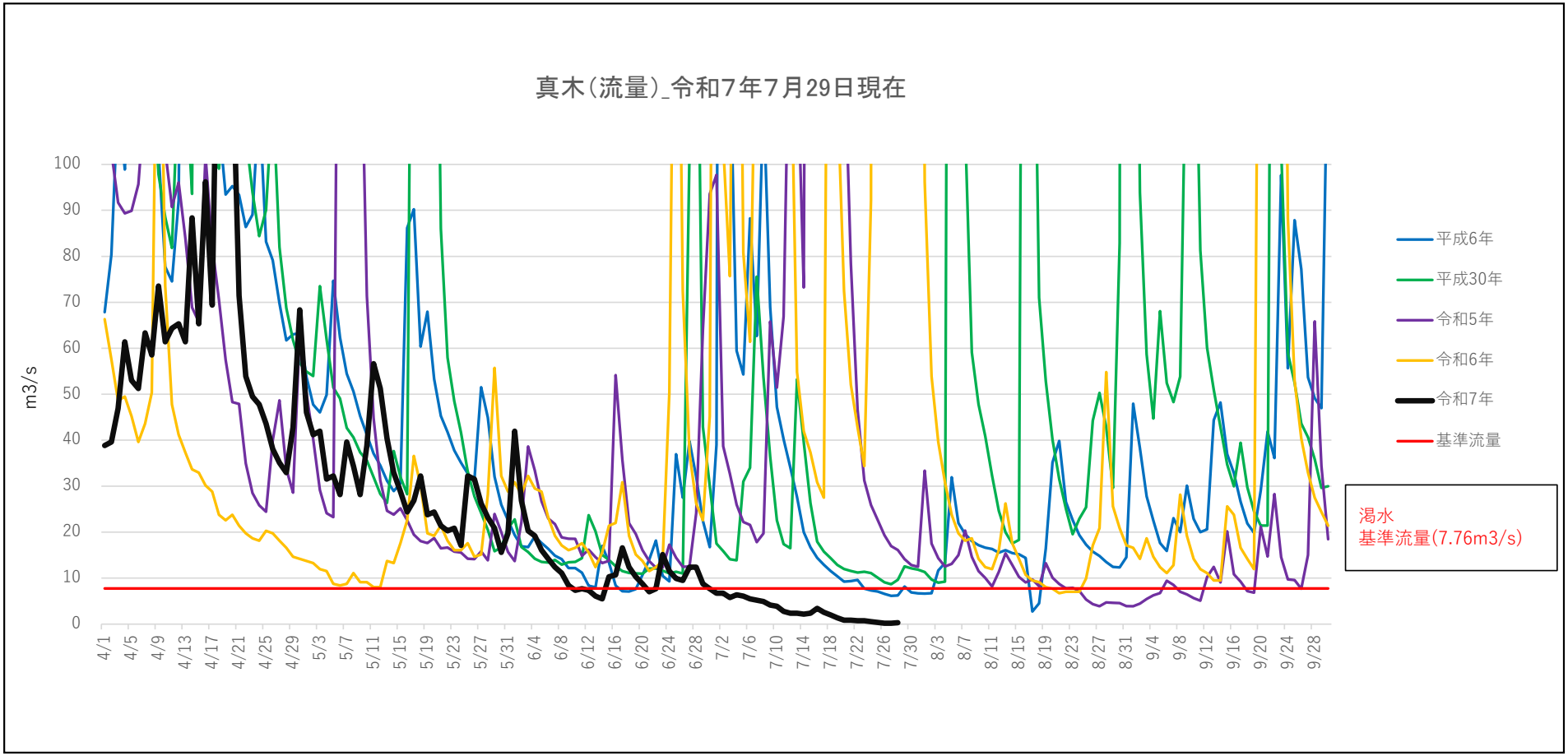




※令和6年（2024年）、令和7年（2025年）の流量は暫定値のため、観測データの照査で今後変更する場合があります。
※5力年平均渇水流量は、令和元年（2019年）から令和5年（2023年）確定値した数値を記入してます。
※稲下観測所と中郷観測所は、7月25日から渇水対応のHQ式にて換算しております。



※令和6年（2024年）、令和7年（2025年）の流量は暫定値のため、観測データの照査で今後変更する場合があります。
※5カ年平均渇水流量は、令和元年（2019年）から令和5年（2023年）確定値した数値を記入してます。
※稲下観測所と中郷観測所は、7月25日から渇水対応のHQ式にて換算しております。



※令和6年（2024年）及び令和7年（2025年）の流量は暫定値のため、観測データの照査で今後変更する場合があります。
令和6年（2024年）及び令和7年（2025年）の流量は令和6年の統一河川用ＨＱ式にて算出しています。

令和７年７月２９日
新庄河川事務所

最上川水系鮭川流域の渇水状況

1．鮭川の流況（写真）

流況：平常時(5 月 29 日)、渇水時(7 月 25 日)を比較

状況：鮭川流域では、河川巡視の結果、異常は確認されず。

2．低水流量観測結果　真木地点

※：実測値は、低水流量の観測値

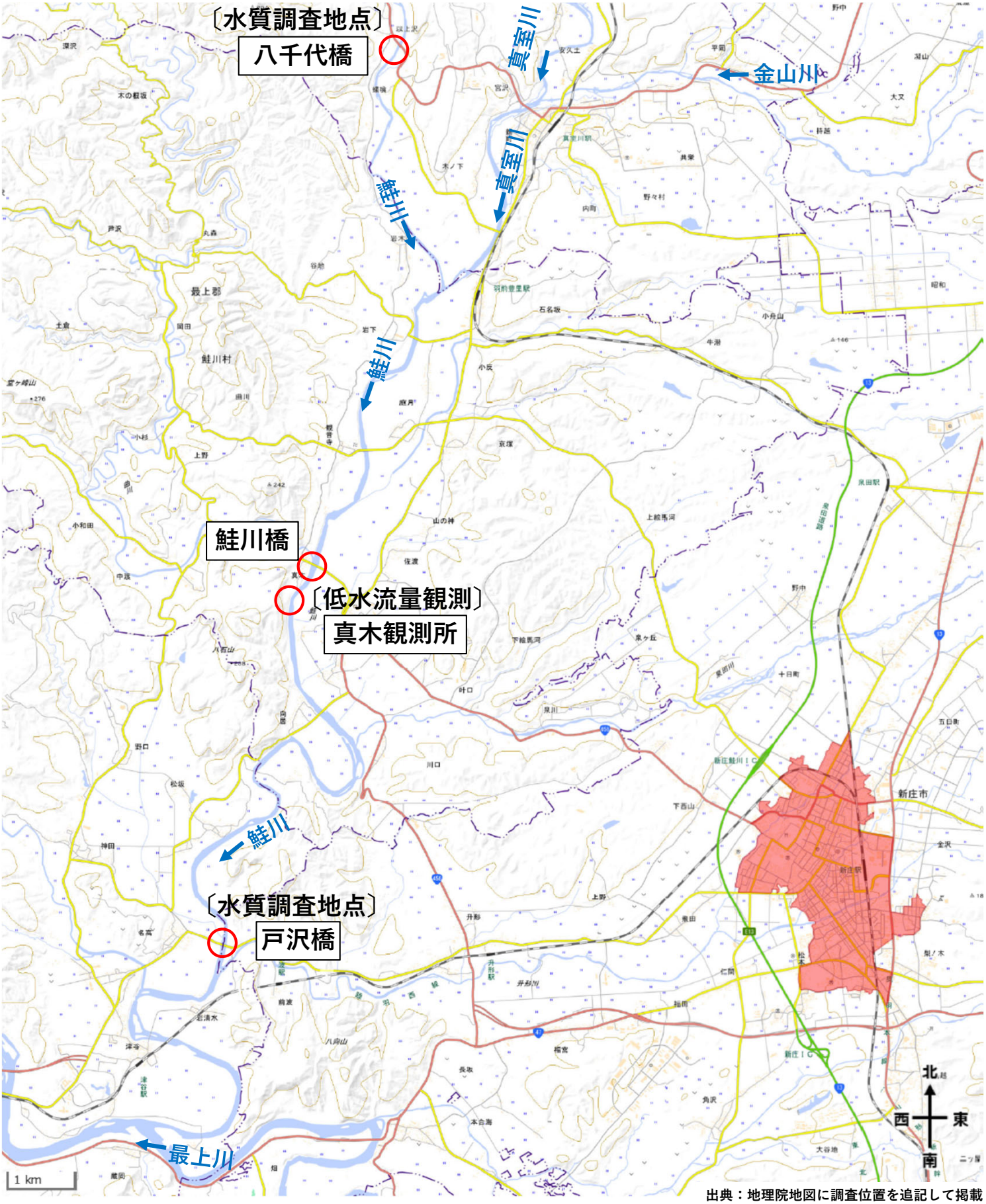
月日	水位 （m）	実測値※ (m^3/s)	備考
7 月 11 日	－0.24	5.07	
7 月 16 日	－0.18	7.31	
7 月 17 日	-0.23	5.55	
7 月 18 日	-0.27	4.84	
7 月 22 日	-0.34	3.96	
7 月 23 日	-0.36	3.65	

3．水質分析結果

採水 日時	採水 場所	気温 （水温）	ｐＨ ［水素ｲｵﾝ濃度］ (6.5～8.5)	ＢＯＤ ［生物化学的酸素要求量］ (2.0mg/ℓ以下) （八千代橋は1.0mg/ℓ以下）	ＳＳ ［浮遊物質量］ (25mg/ℓ以下)	ＤＯ ［溶存酸素量］ (7.5mg/ℓ以上)	備考 pH,BOD,SS,DOの(　)は環境基準
7 月 16 日 9:20	鮭川 戸沢橋	28.0℃ (25.4℃)	7.1	0.7mg/ℓ	3mg/ℓ	8.2mg/ℓ	
7 月 18 日 9:50	鮭川 八千代橋	29.0℃ (25.7℃)	7.4	0.5mg/ℓ	1mg/ℓ	8.9mg/ℓ	

採水 日時	採水 場所	気温 (水温)	ｐＨ [水素ｲｵﾝ濃度] (6.5～8.5)	ＢＯＤ [生物化学的酸素要求量] (2.0mg/ℓ以下) (八千代橋は1.0mg/ℓ以下)	ＳＳ [浮遊物質量] (25mg/ℓ以下)	ＤＯ [溶存酸素量] (7.5mg/ℓ以上)	備考 pH,BOD,SS,DOの(　)は環境基準
7月23日 9:40	鮭川 戸沢橋	32.0℃ (28.5℃)	7.1	0.8mg/ℓ	3mg/ℓ	8.3mg/ℓ	
7月23日 10:30	鮭川 八千代橋	32.0℃ (28.0℃)	7.4	0.9mg/ℓ	1mg/ℓ	8.5mg/ℓ	

河川流況写真撮影位置



出典：地理院地図に調査位置を追記して掲載

上段:平常時　　下段:渇水時



撮影年月日 ： 令和 7 年 5 月 29 日 **撮影時刻** ： 9:52
撮影場所 ： 鮭川橋(上流)
真木水位 ： 0.27m



撮影年月日 ： 令和 7 年 7 月 25 日 **撮影時刻** ： 9:00
撮影場所 ： 鮭川橋(上流)
真木水位 ： −0.38m

上段:平常時　　下段:渇水時



撮影年月日 ： 令和 7 年 5 月 29 日 **撮影時刻** ： 9:52
撮影場所 ： 鮭川橋(下流)
真木水位 ： 0.27m



撮影年月日 ： 令和 7 年 7 月 25 日 **撮影時刻** ： 9:00
撮影場所 ： 鮭川橋(下流)
真木水位 ： −0.38m

資料－３

各機関からの情報提供資料

○東北地方整備局　最上川ダム統合管理事務所

○東北農政局　西奥羽土地改良調査管理事務所

○山形県　県土整備部　河川課

○山形県　農林水産部　農村整備課

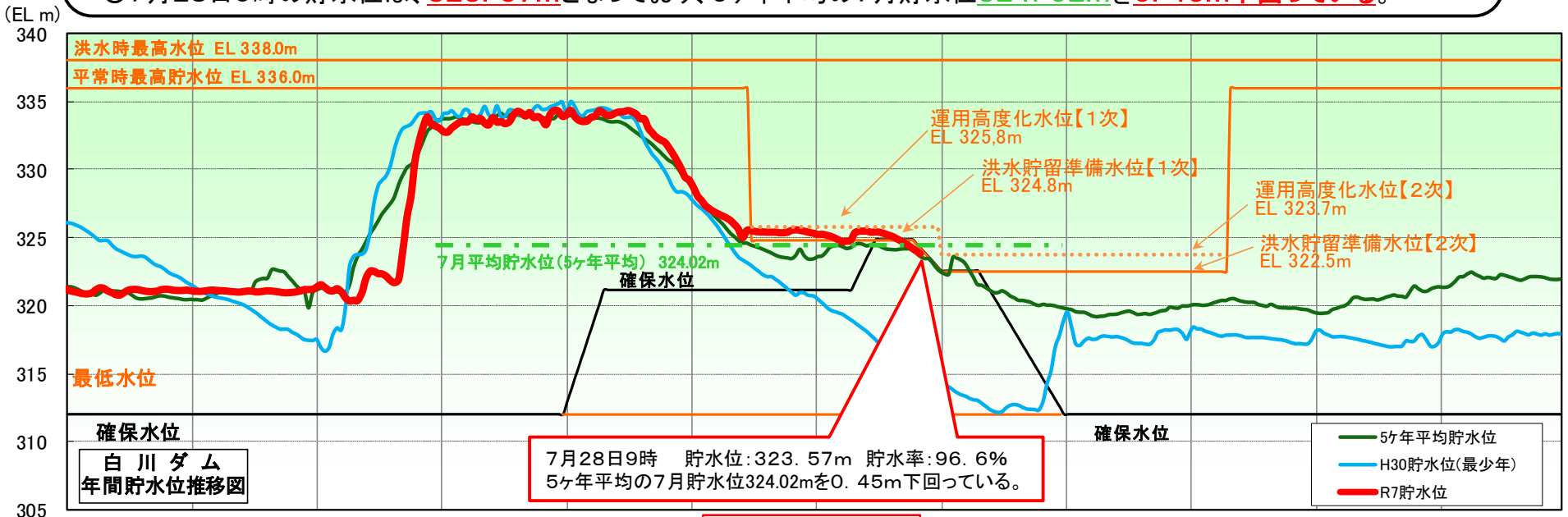
○東北電力株式会社　山形発電技術センター

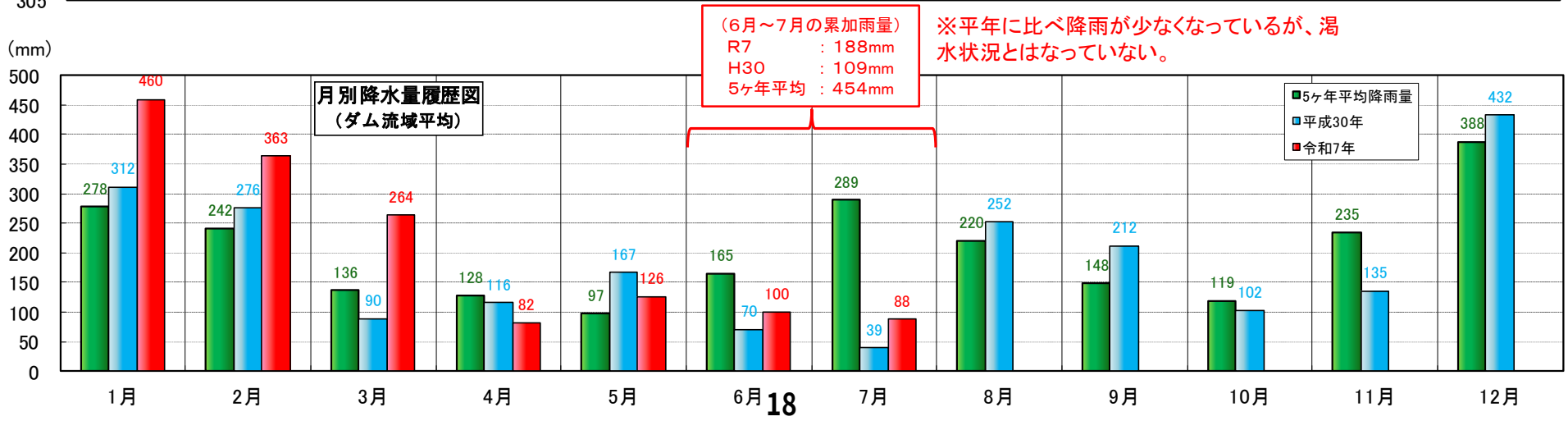
最上川水系渇水情報連絡協議会

令和7年渇水における白川ダムの概況

国土交通省
最上川ダム統合管理事務所

◆6月～7月の降雨量（7／28現在）
〇ダム流域の6月～7月の累積雨量は、188mmとなっている。
〇これは、近5ヶ年平均の約41%しかなく、また最も渇水となった平成30年の約172%となっている。
◆貯水位（7／28現在）
〇7月28日9時の貯水位は、323．57mとなっており、5ヶ年平均の7月貯水位324．02mを0．45m下回っている。

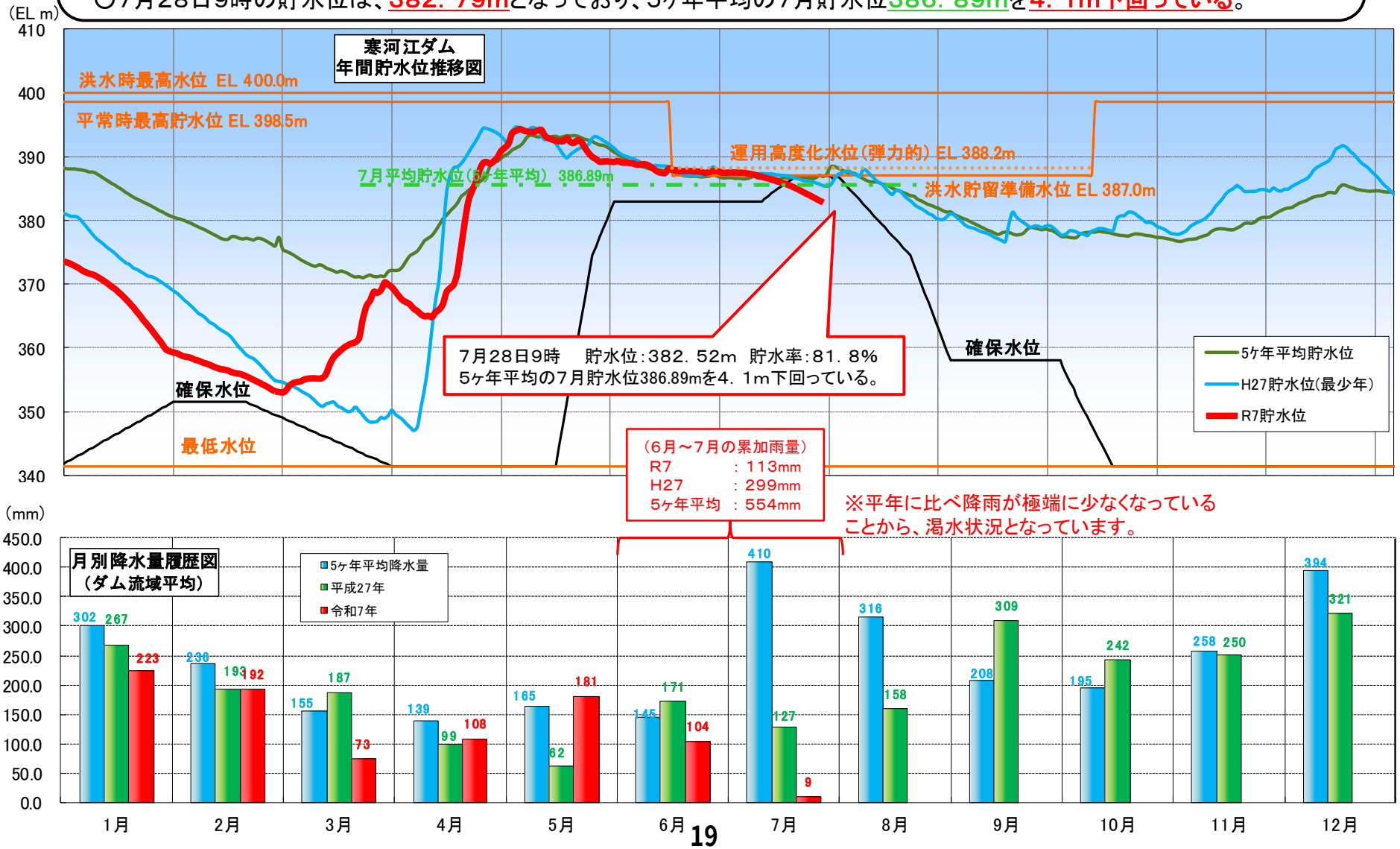




令和7年渇水における寒河江ダムの概況

国土交通省
最上川ダム統合管理事務所

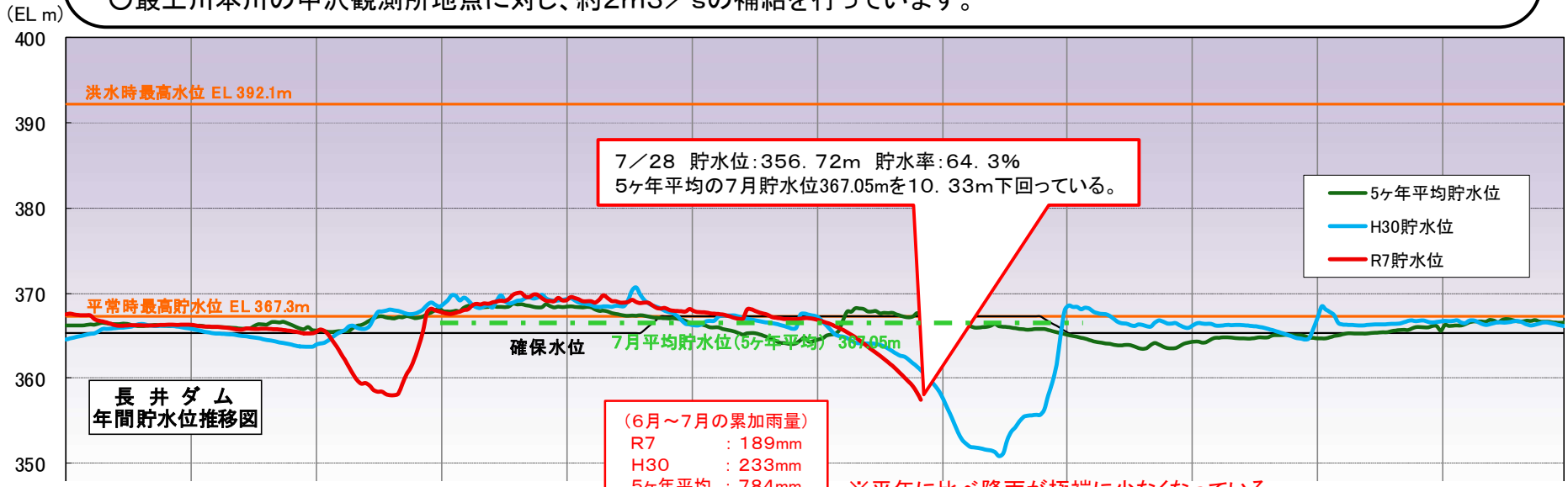
◆6月～7月の降雨量（7／28現在）
〇ダム流域の6月～7月の累積雨量は、113mmとなっている。
〇これは、近5ヶ年平均の約20%しかなく、また最も渇水となった平成27年の約38%となっている。
◆貯水位（7／28現在）
〇7月28日9時の貯水位は、382．79mとなっており、5ヶ年平均の7月貯水位386．89mを4．1m下回っている。

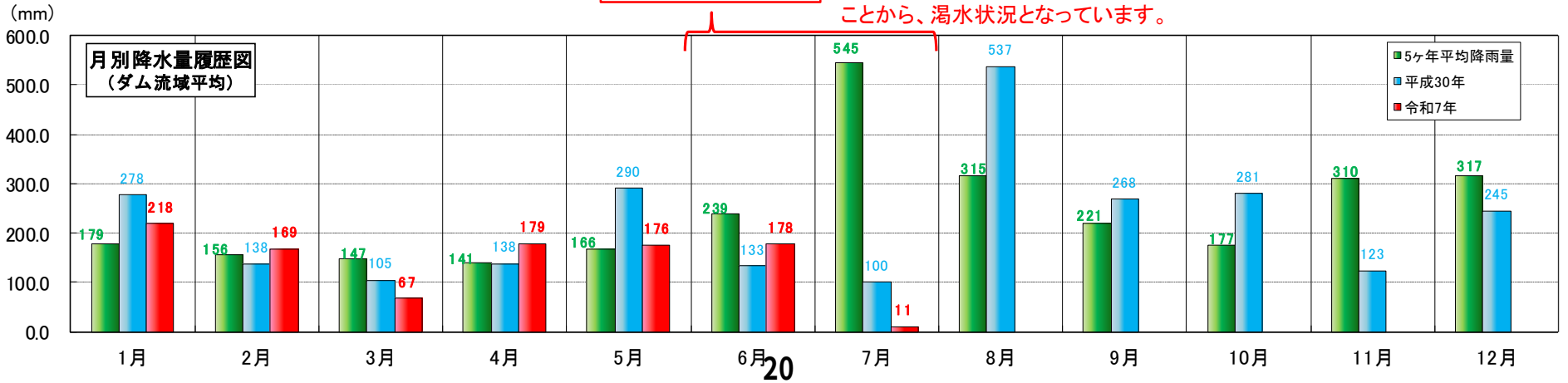


令和7年渇水における長井ダムの概況

国土交通省
最上川ダム統合管理事務所

◆6月～7月の降雨量（7／28現在）
〇ダム流域の6月～7月の累積雨量は、189mmとなっている。
〇これは、近5ヶ年平均の約24%しかなく、また最も渇水となった平成30年の約81%となっている。
◆貯水位（7／28現在）
〇7月28日9時の貯水位は、356．72mとなっており、5ヶ年平均の7月貯水位367．05mを10．33m下回っている。
◆流水の正常な機能の維持のための放流（7／26～）
〇最上川本川の中沢観測所地点に対し、約2m3／sの補給を行っています。





＜東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所＞

農業用ダム等の貯水状況調査

（令和7年7月25日現在）

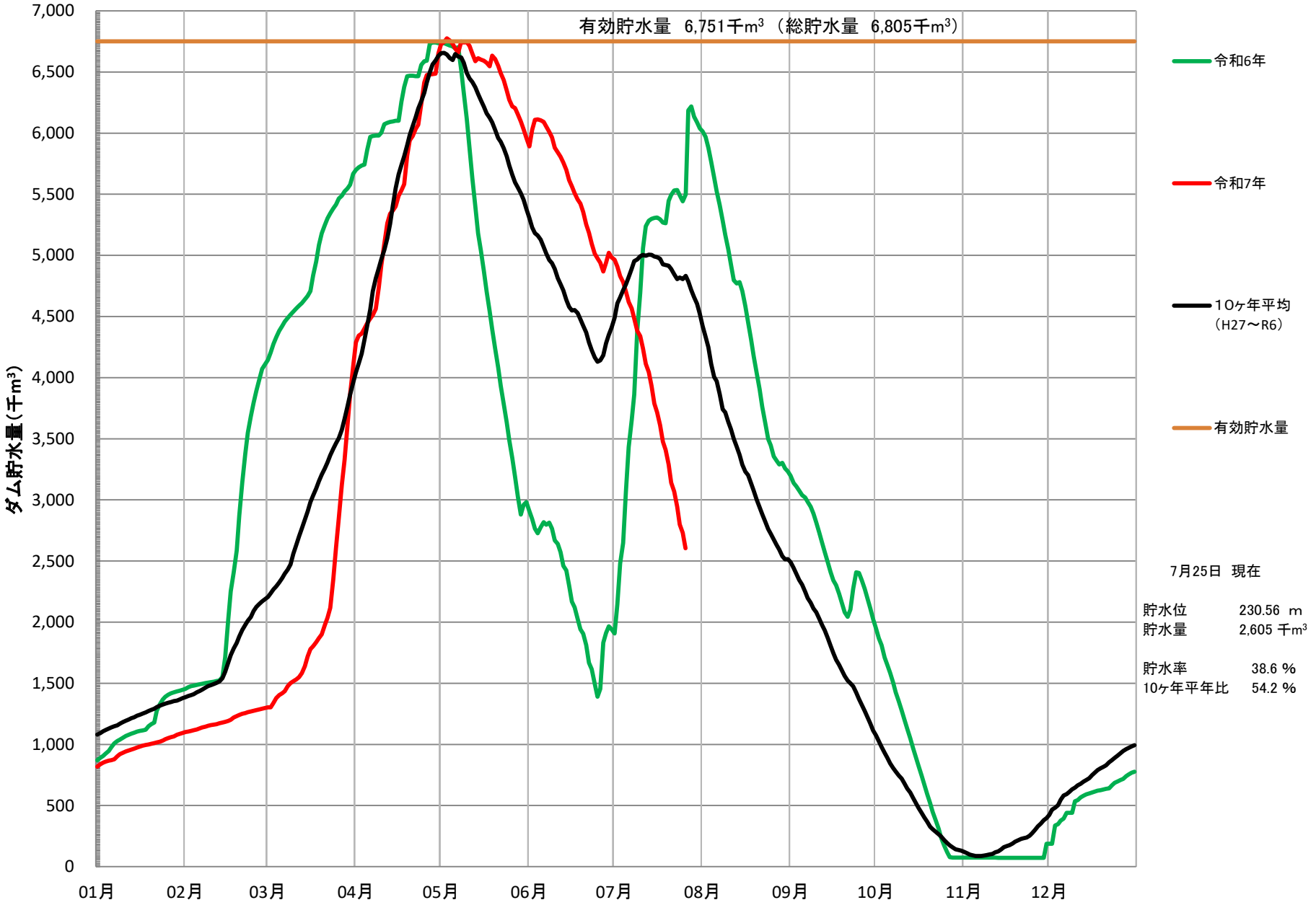
都道府県	水系名	ダ　ム　名	有効貯水量 （千m^3） ①	現貯水量 （千m^3） ②	貯水率 （%） ③＝②/①	10ヶ年平均 同時期貯水率(%) ※1	対前年 同時期貯水率(%) ※2
山形	最上川	桝　沢(A)※3	6,751	2,605	38.6%	54.2%	47.5%
山形	最上川	水　窪(WAI)※3	31,000	15,937	51.4%	87.7%	100.8%
山形	最上川	新鶴子(DAP)※3	29,800	17,868	60.0%	84.5%	87.3%

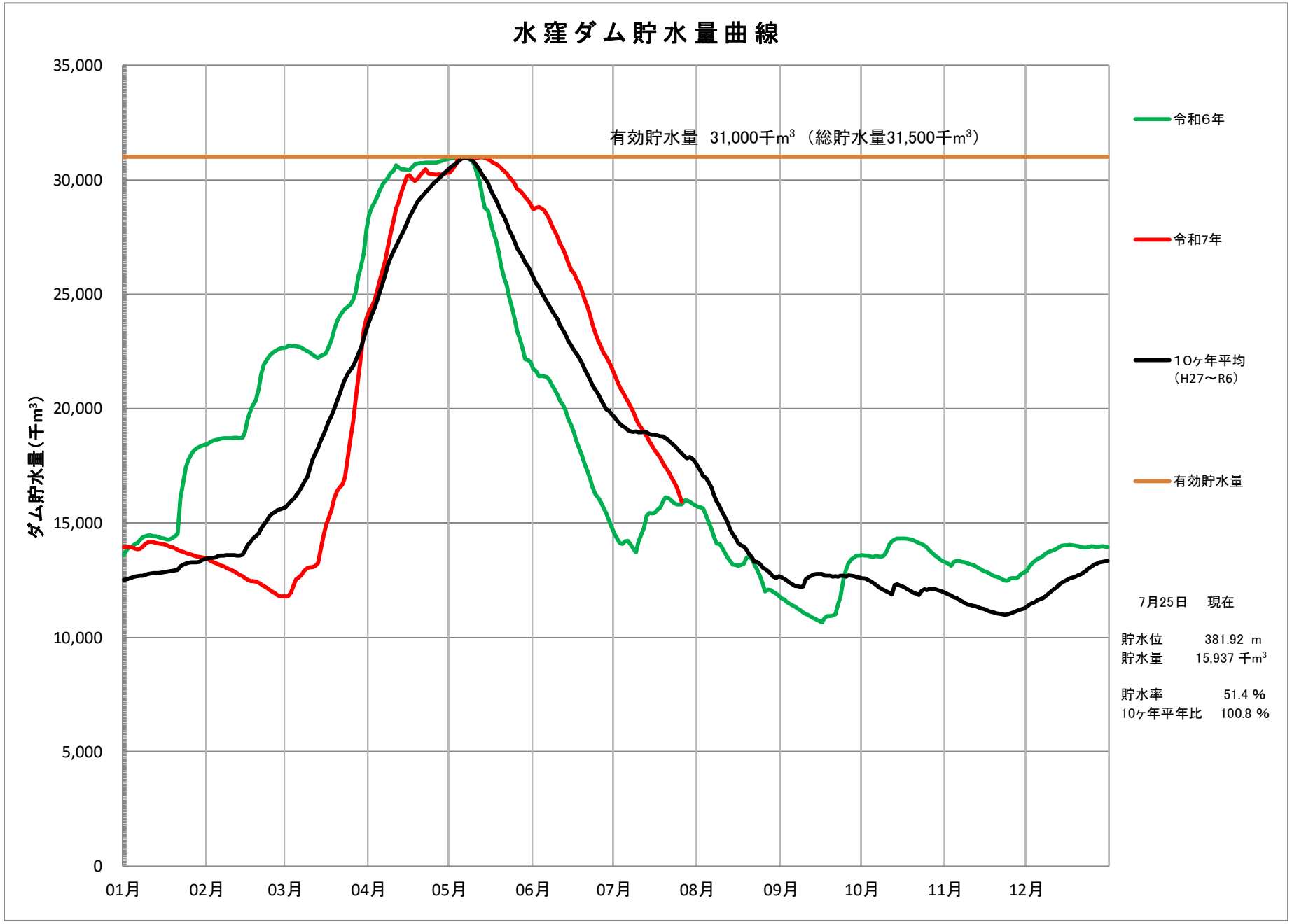
※1　10ヶ年平均同時期貯水率＝現貯水量／10ヶ年平均(H27～R6)同時期貯水量

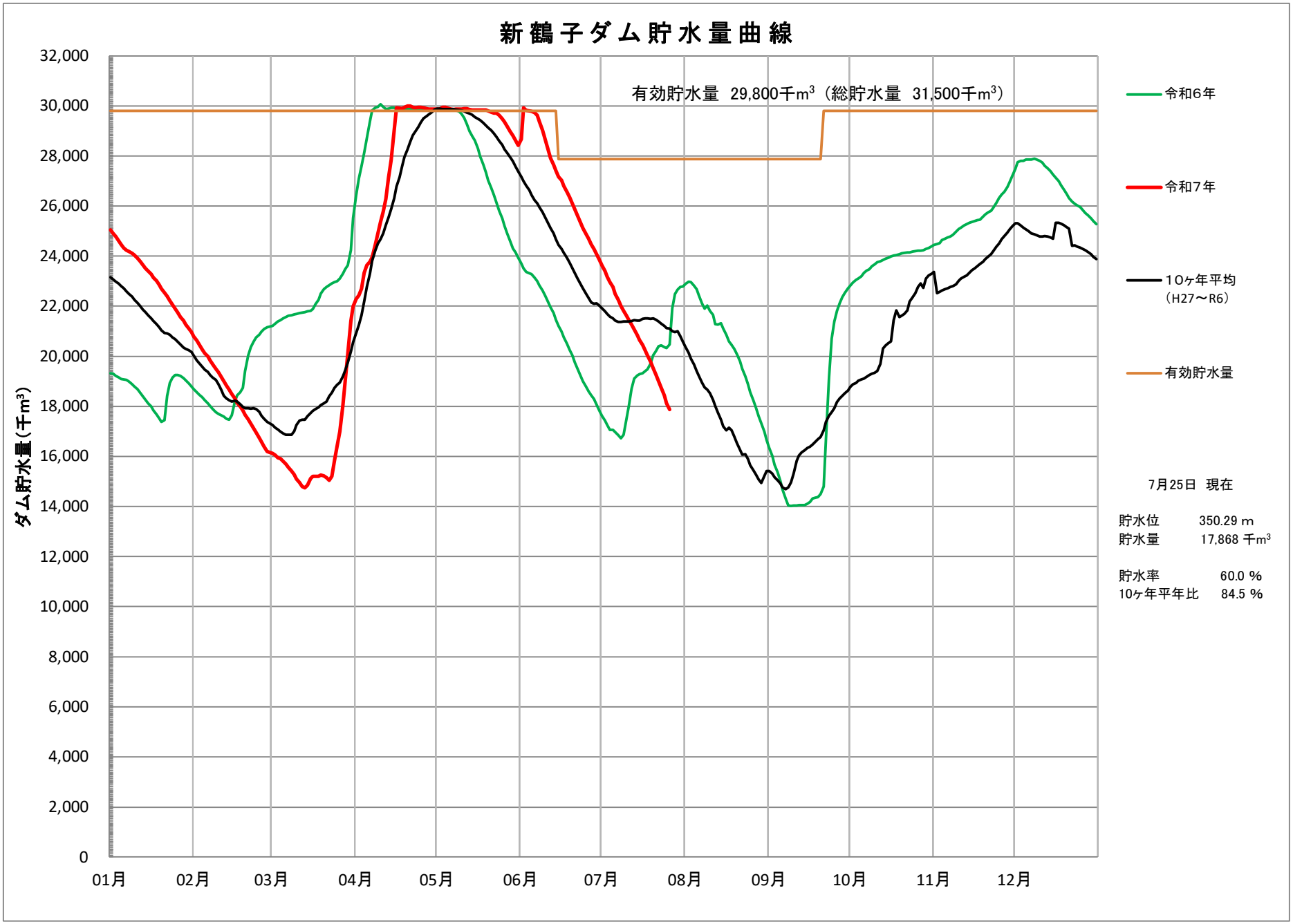
※2　対前年同時期貯水率＝現貯水量／前年同時期貯水量

※3　F:洪水調整、N:不特定用水、A:特定かんがい、W:水道用水、I:工業用水、P:発電、D:防災

桝沢ダム貯水量曲線


有効貯水量　6,751千m³（総貯水量　6,805千m³）
ダム貯水量(千m³)
7,000
6,500
6,000
5,500
5,000
4,500
4,000
3,500
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
01月
02月
03月
04月
05月
06月
07月
08月
09月
10月
11月
12月
令和6年
令和7年
10ヶ年平均
（H27～R6）
有効貯水量
7月25日　現在
貯水位　230.56　m
貯水量　2,605 千m³
貯水率　38.6 %
10ヶ年平年比　54.2 %


水窪ダム貯水量曲線
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
ダム貯水量(千m³)
有効貯水量　31,000千m³（総貯水量31,500千m³）
01月
02月
03月
04月
05月
06月
07月
08月
09月
10月
11月
12月
令和6年
令和7年
10ヶ年平均
（H27～R6）
有効貯水量
7月25日　現在
貯水位　381.92 m
貯水量　15,937 千m³
貯水率　51.4 %
10ヶ年平年比　100.8 %


新鶴子ダム貯水量曲線
有効貯水量　29,800千m³（総貯水量　31,500千m³）
ダム貯水量（千m³）
32,000
30,000
28,000
26,000
24,000
22,000
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
01月
02月
03月
04月
05月
06月
07月
08月
09月
10月
11月
12月
令和6年
令和7年
10ヶ年平均
（H27～R6）
有効貯水量
7月25日　現在
貯水位　350.29 m
貯水量　17,868 千m³
貯水率　60.0 %
10ヶ年平年比　84.5 %

県土整備部管理ダムの貯水位状況

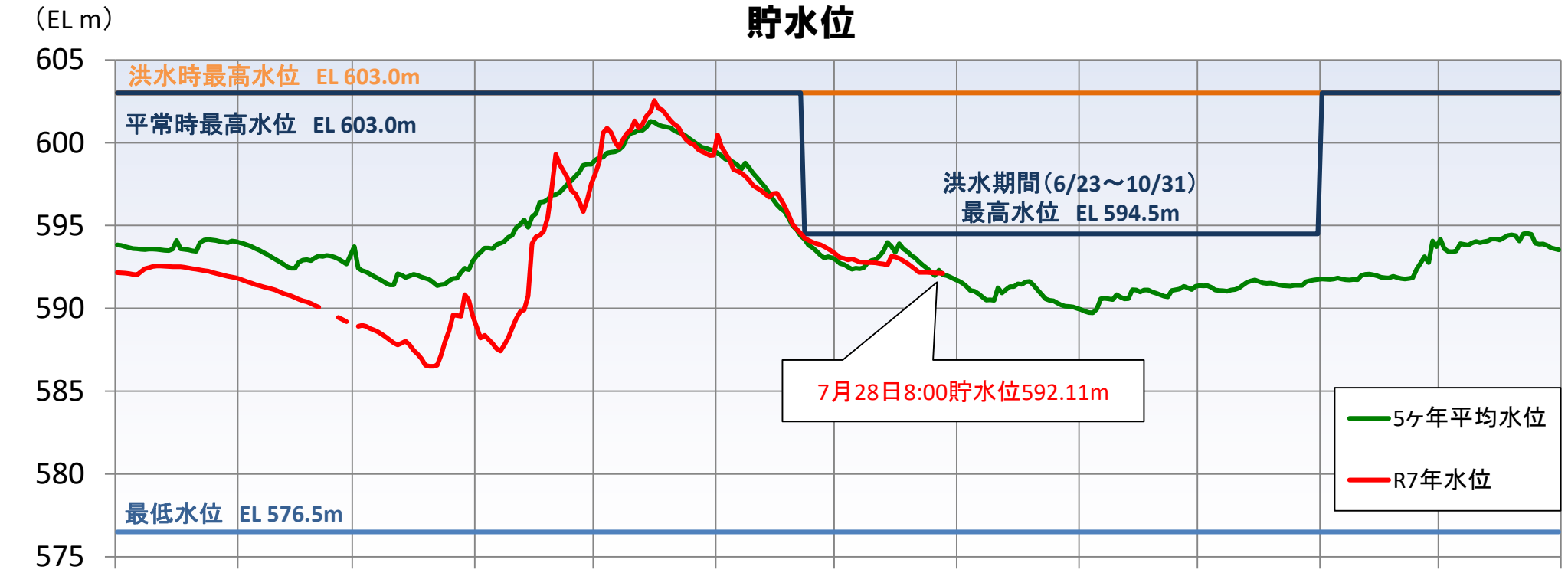
（最上川水系の9ダム）

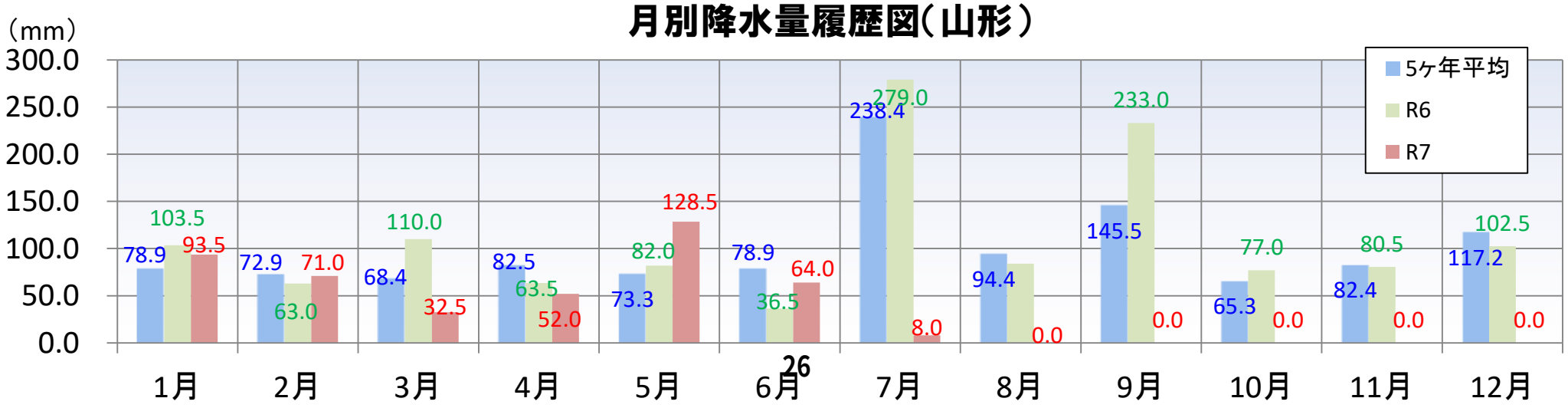
※最上小国川流水型ダムを除く

令和7年7月30日

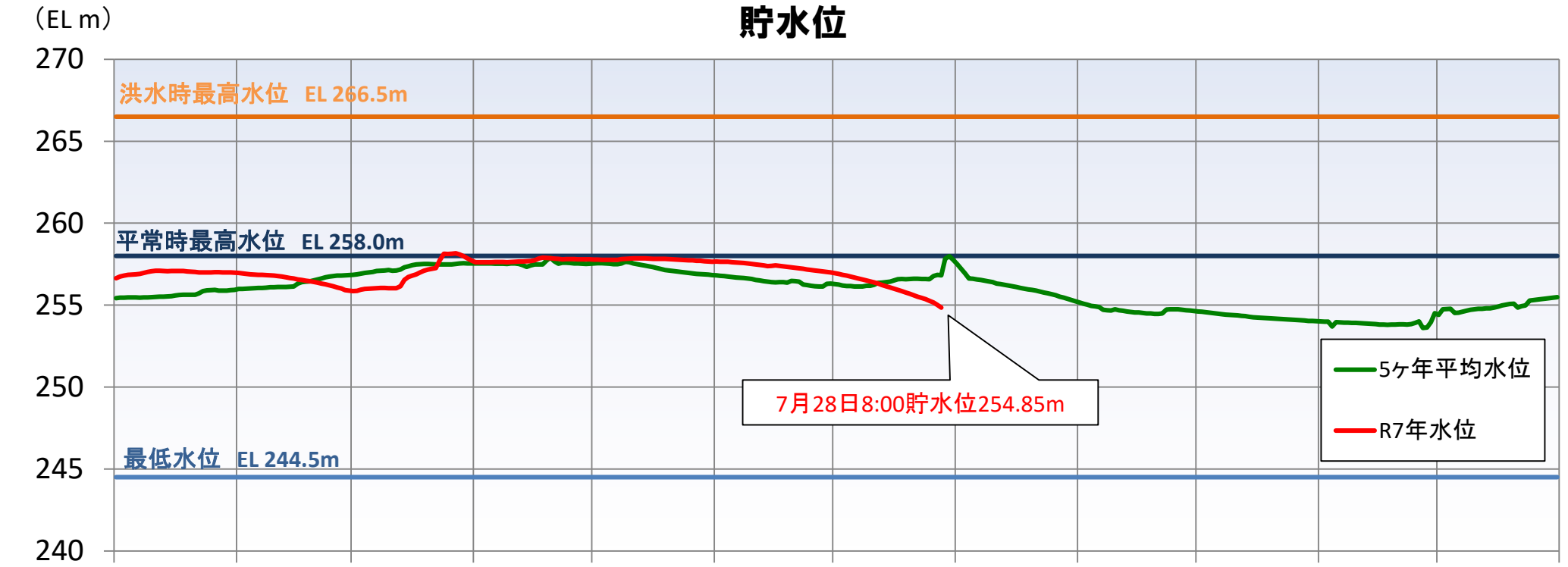
山形県 県土整備部 河川課

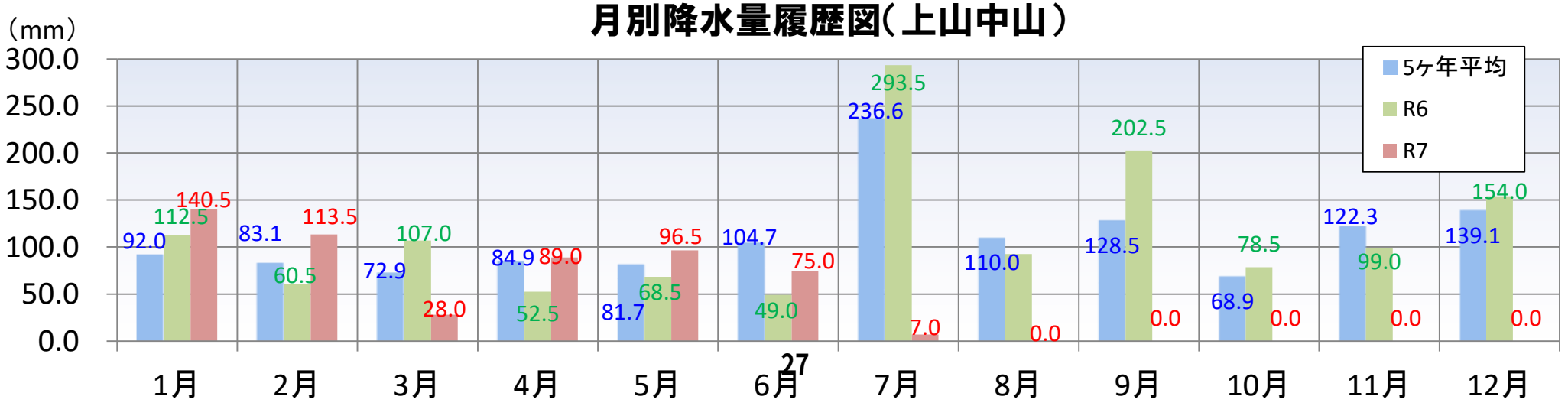
【山形県】蔵王ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量5,200,000m3



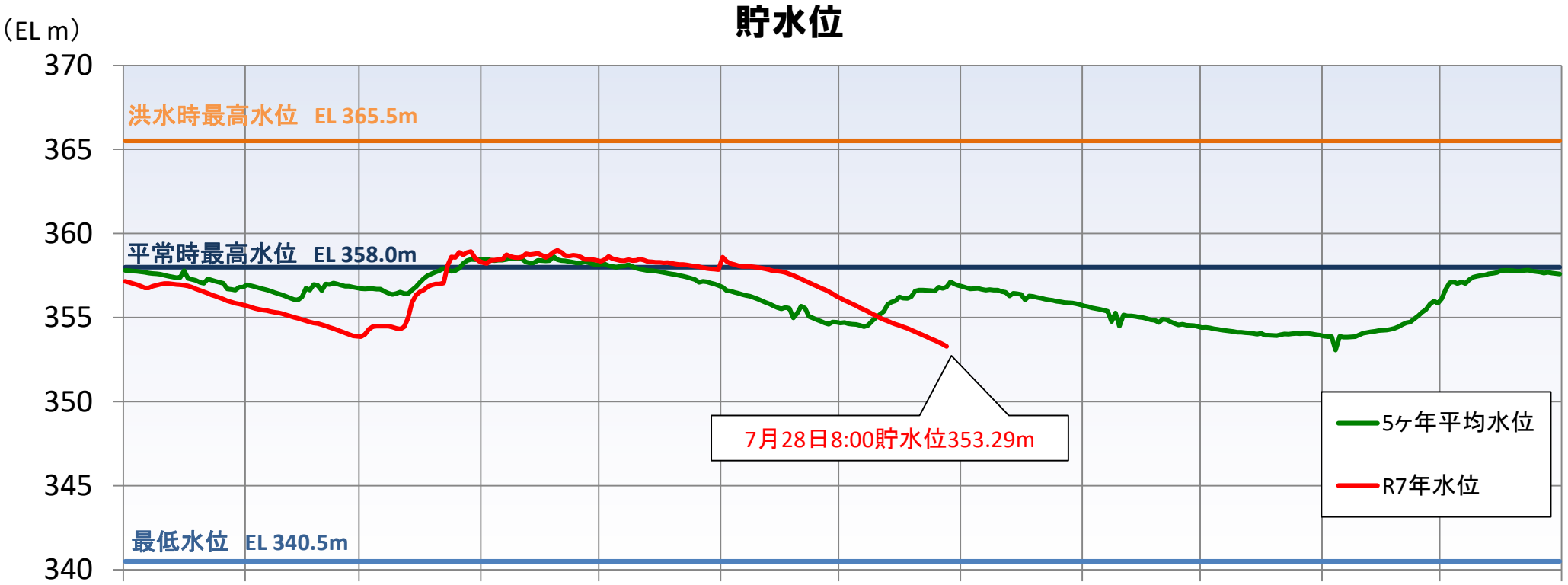


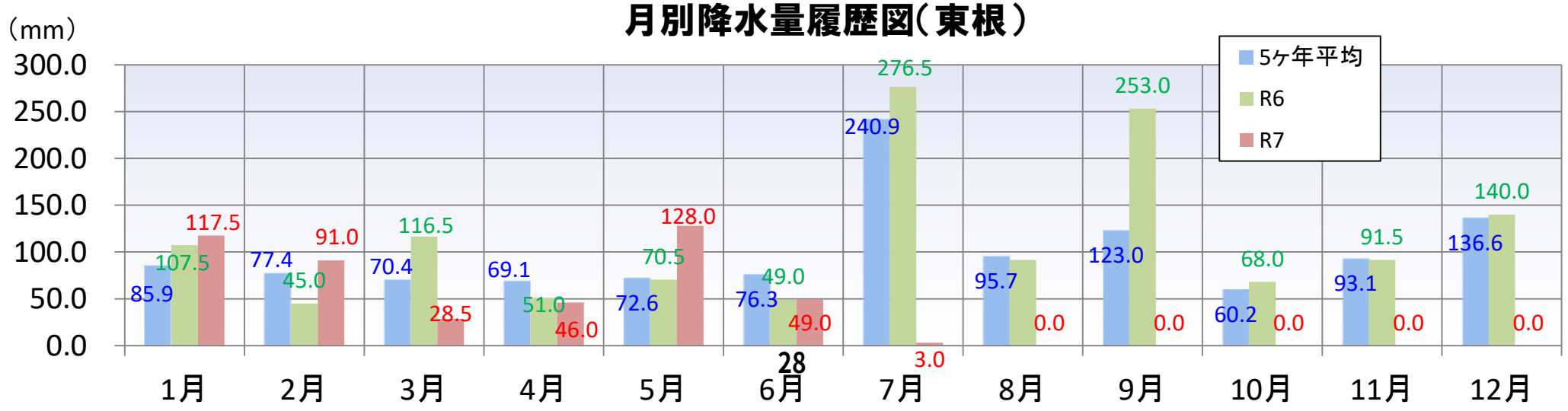
【山形県】前川ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量4,100,000m3



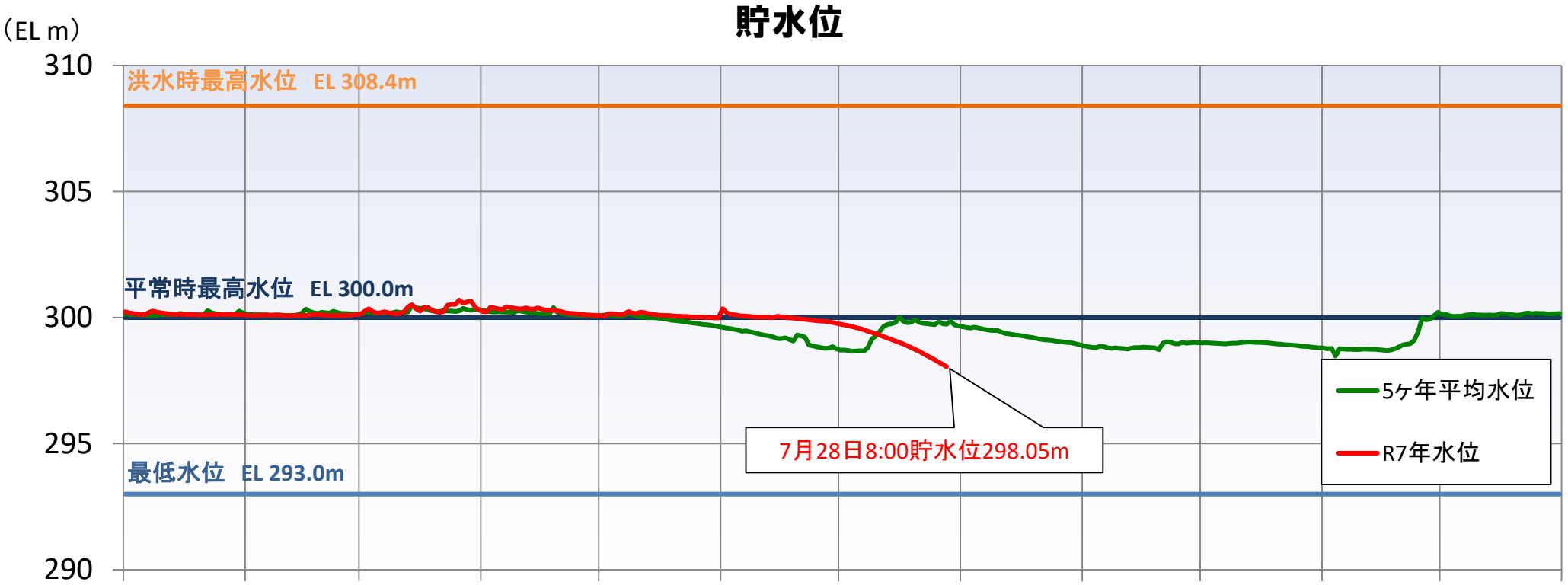


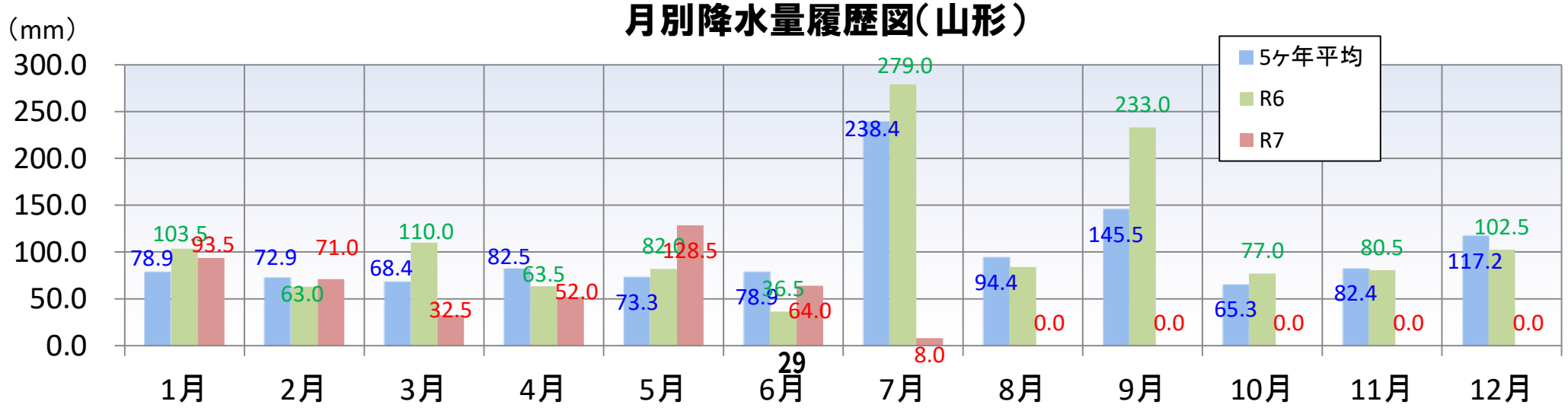
【山形県】白水川ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量4,600,000m3



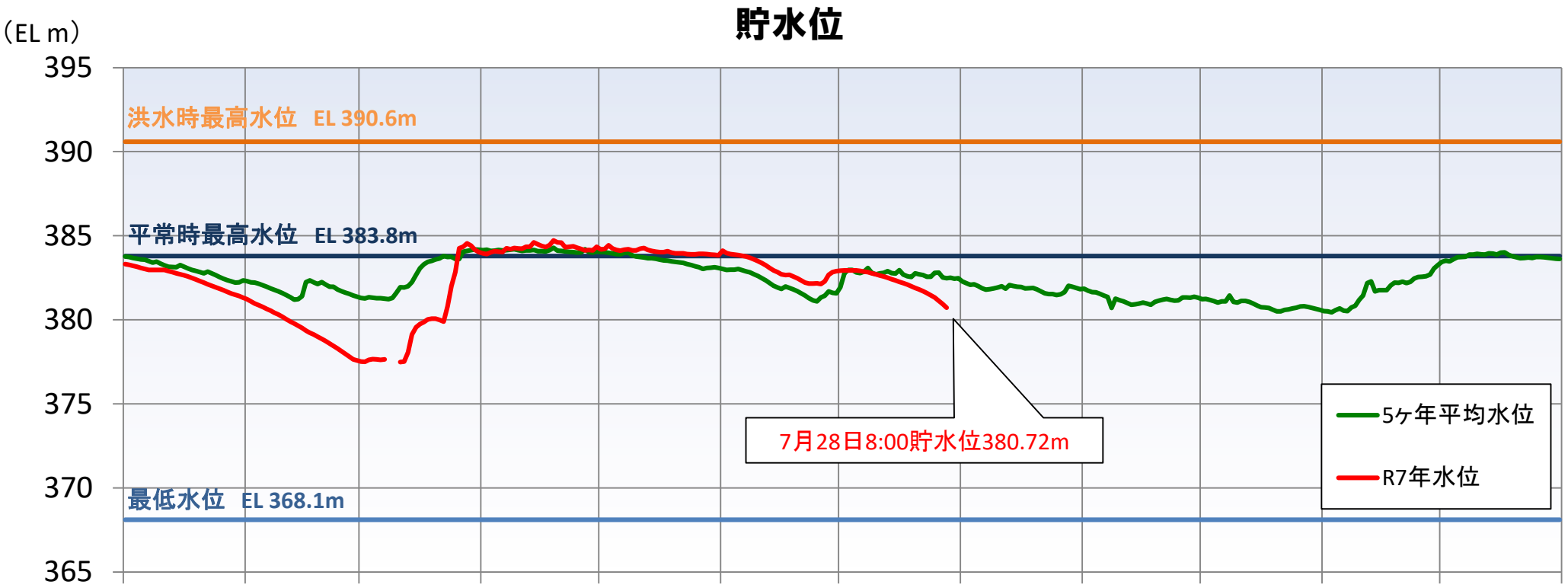


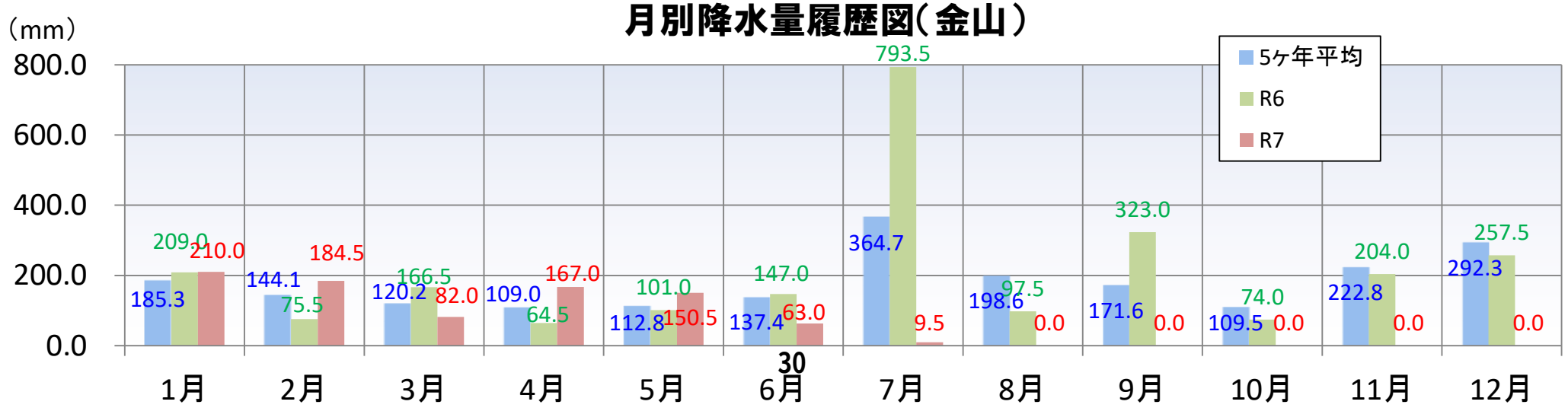
【山形県】留山川ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量1,000,000m3



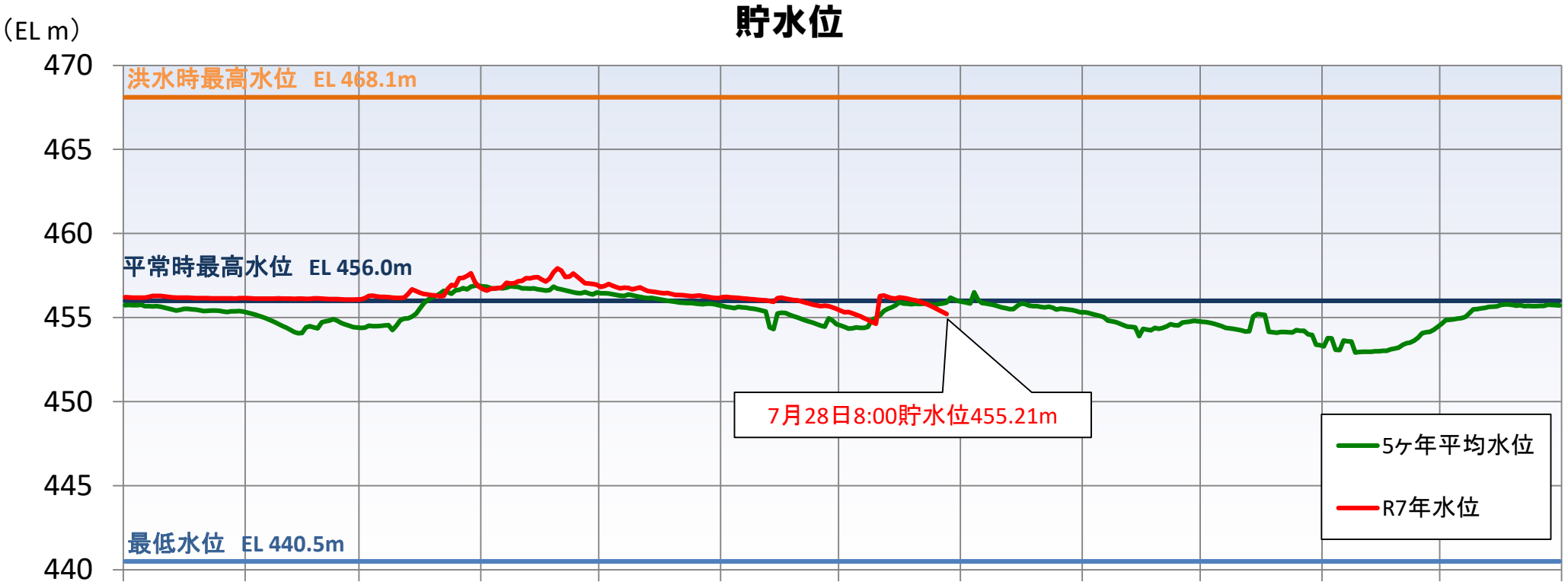


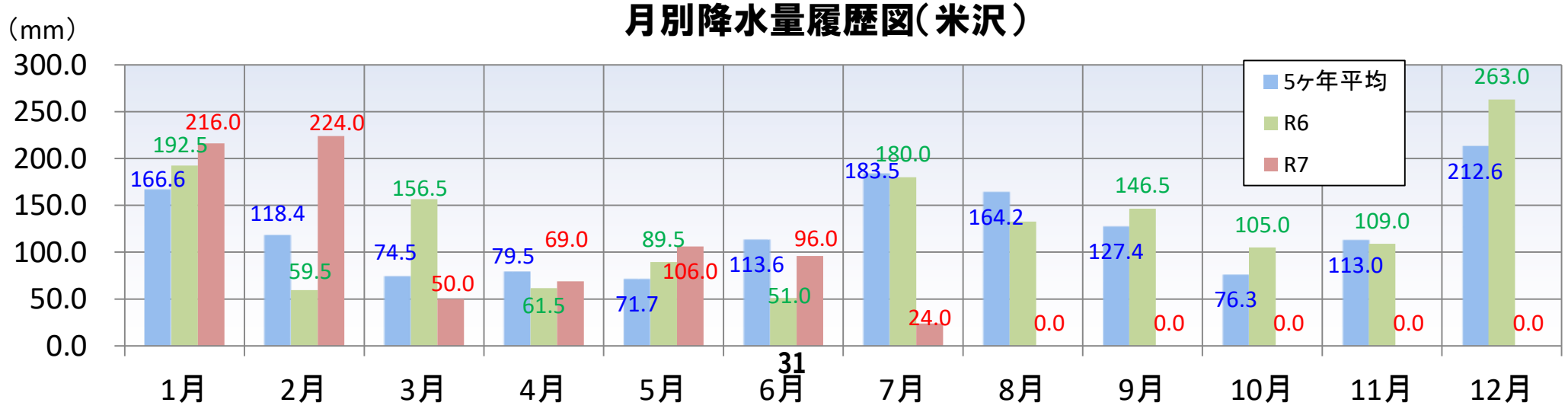
【山形県】神室ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量5,800,000m3



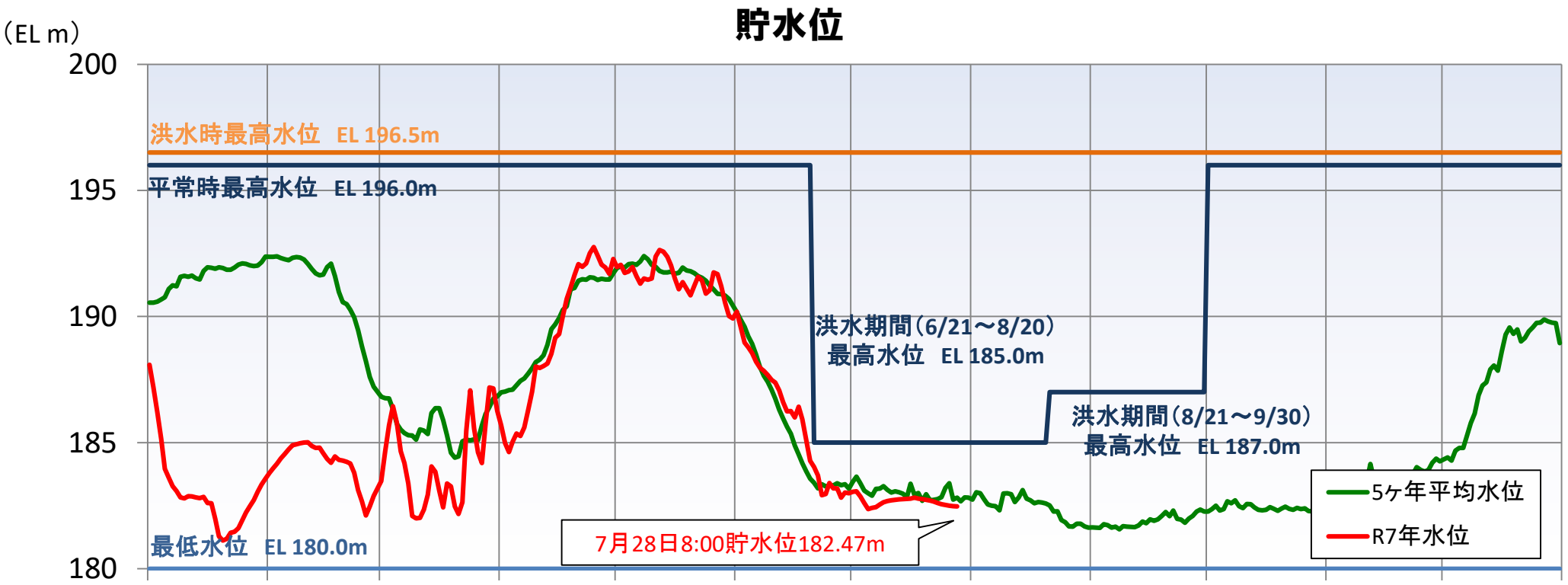


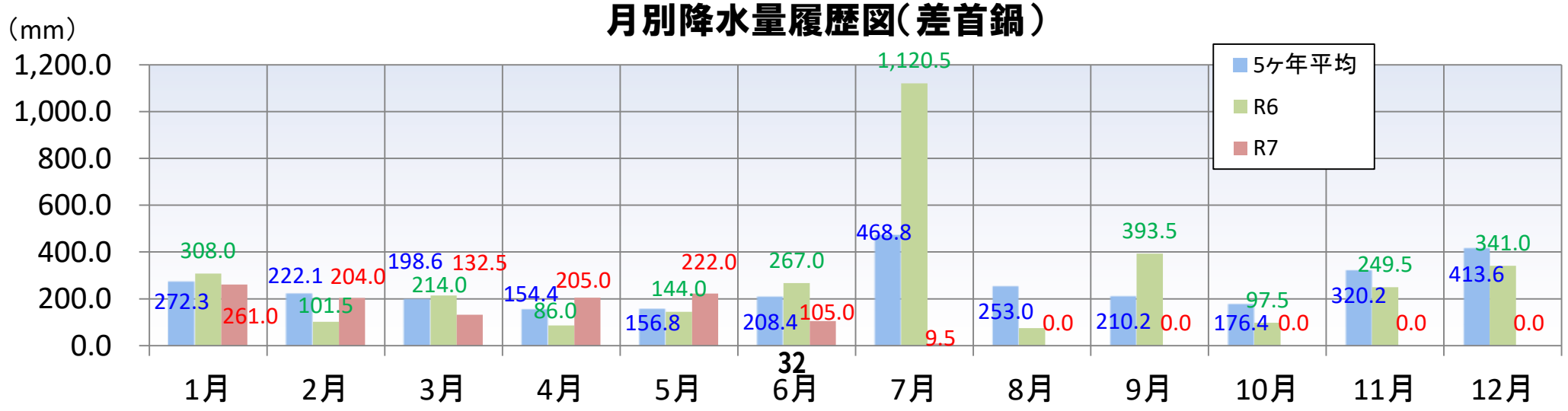
【山形県】綱木川ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量8,300,000m3



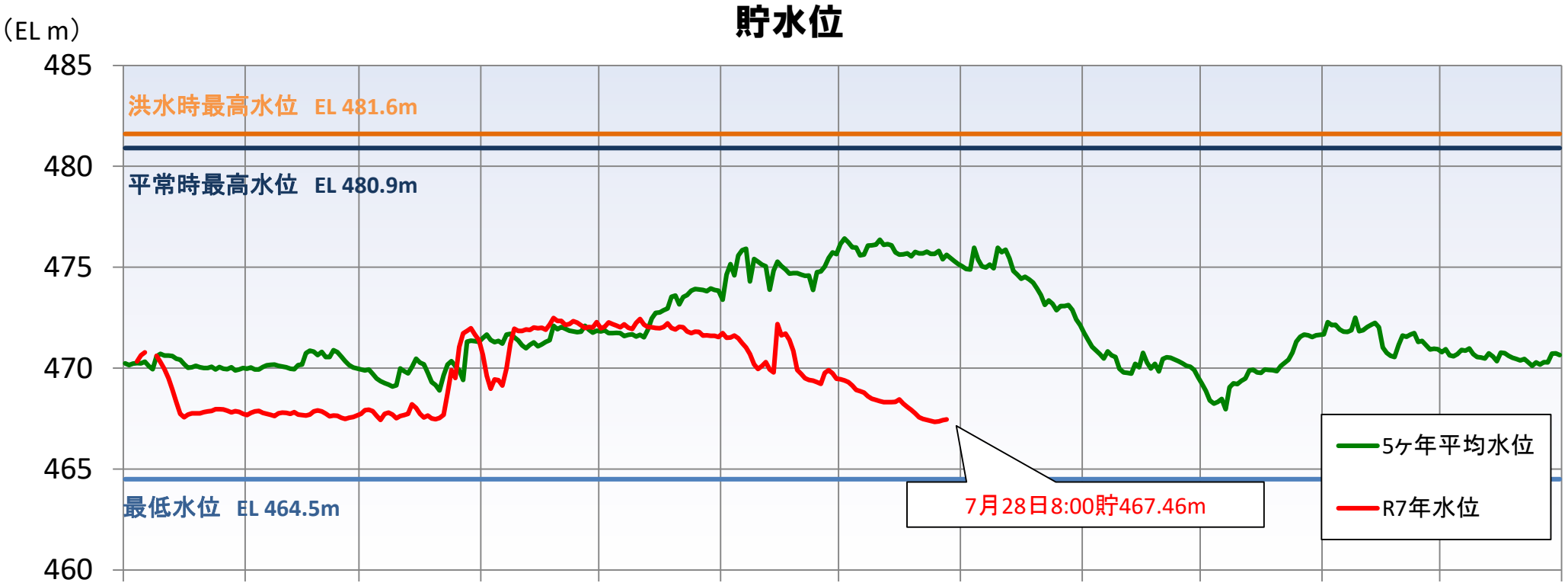


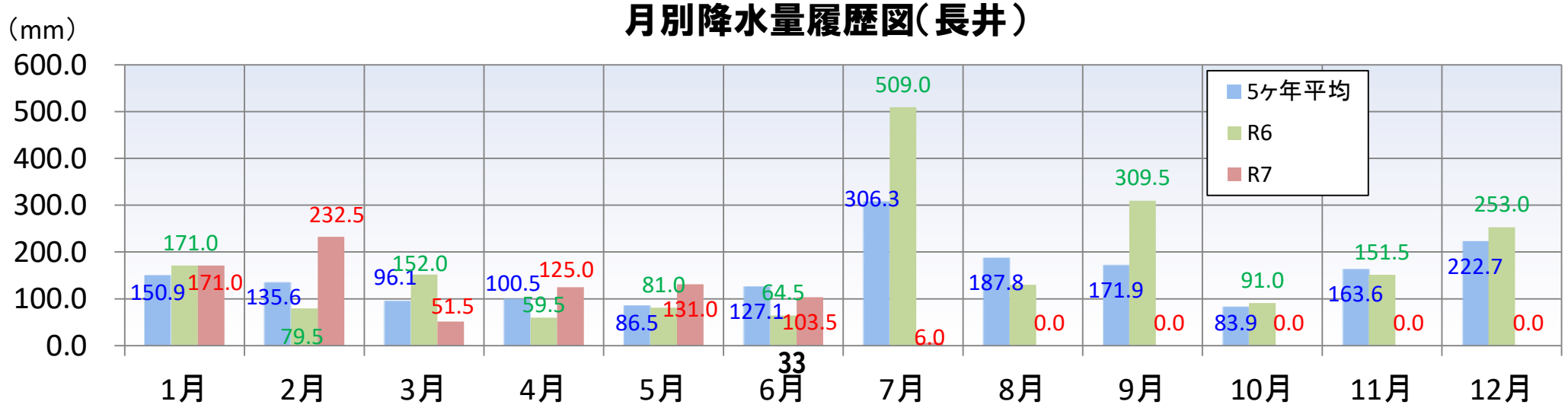
【山形県】高坂ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量12,750,000m3



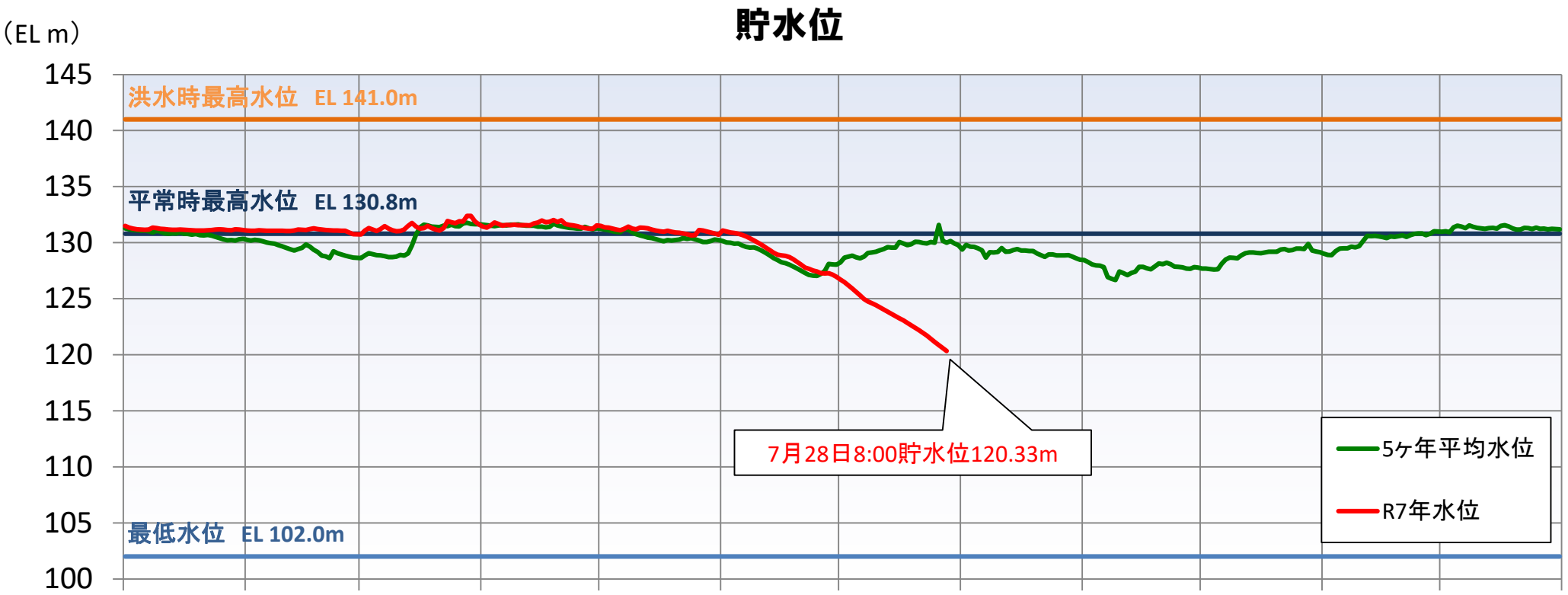


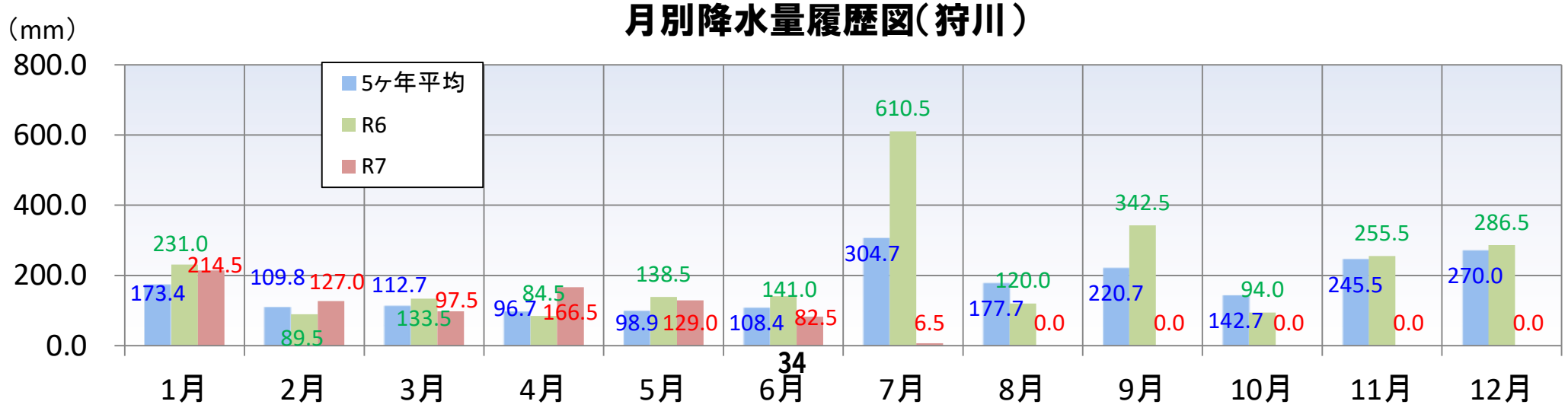
【山形県】木地山ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量6,400,000m3





【山形県】田沢川ダム年間貯水位曲線　有効貯水容量7,900,000m3





令和7年 県土整備部所管管理ダム貯水位

R7.7.28　8時現在

単位：m

	目的	非洪水期の運用水位 (m)	R7 貯水位(m) (A)	R7 貯水率(%) (A)'	R6 貯水位(m) (B)	R6 貯水率(%) (B)'	5ヶ年平均（R2～R6） 貯水位(m) (C)	5ヶ年平均（R2～R6） 貯水率(%) (C)'	5ヶ年平均との差 貯水位(m) (D)=A−C(m)	5ヶ年平均との差 貯水率(%) (D)'=A'−C'(%)	R6との差 貯水位(m) (E)=A−B(m)	R6との差 貯水率(%) (E)'=A'−B'(%)	備考
荒沢ダム	F・N・P	247.00	241.21	57.5	244.37	79.7	243.25	72.0	△ 2.04	△ 14.52	△ 3.16	△ 22.20	
木地山ダム	N・P	464.50	467.46	8.2	471.84	27.0	475.61	52.2	△ 8.15	△ 43.96	△ 4.38	△ 18.80	5/12～ 通常管理移行
高坂ダム	F・P	196.00	182.47	41.0	182.97	50.4	182.82	48.5	△ 0.35	△ 7.46	△ 0.50	△ 9.40	
蔵王ダム	F・N・W	603.00	592.11	65.1	593.41	68.5	591.98	64.8	0.13	0.34	△ 1.30	△ 3.40	
月光川ダム	F	169.00	169.25	0.2	171.88	4.1	170.20	3.7	△ 0.95	△ 3.52	△ 2.63	△ 3.90	
前川ダム	F・N	258.00	254.85	57.9	257.50	92.8	256.82	83.3	△ 1.97	△ 25.40	△ 2.65	△ 34.90	
温海川ダム	F・N・P	142.50	140.53	41.3	142.94	100.0	142.75	98.5	△ 2.22	△ 57.20	△ 2.41	△ 58.70	
白水川ダム	F・N・A	358.00	353.29	65.2	358.34	100.0	356.82	90.2	△ 3.53	△ 25.00	△ 5.05	△ 34.80	
神室ダム	F・N・W・P	383.80	380.72	73.6	384.23	100.0	382.48	88.6	△ 1.76	△ 14.96	△ 3.51	△ 26.40	
田沢川ダム	F・N・W	130.80	120.33	53.1	131.99	100.0	129.99	94.4	△ 9.66	△ 41.32	△ 11.66	△ 46.90	
綱木川ダム	F・N・W	456.00	455.21	93.4	455.86	98.8	455.90	98.4	△ 0.69	△ 4.98	△ 0.65	△ 5.40	
留山川ダム	F・N	300.00	298.05	67.7	300.16	100.0	299.74	94.0	△ 1.69	△ 26.34	△ 2.11	△ 32.30	
最上小国川流水型ダム	F	276.00	276.62		277.74						△ 1.12		
平　均									△ 2.74	△ 22.03	△ 3.16	△ 24.76	

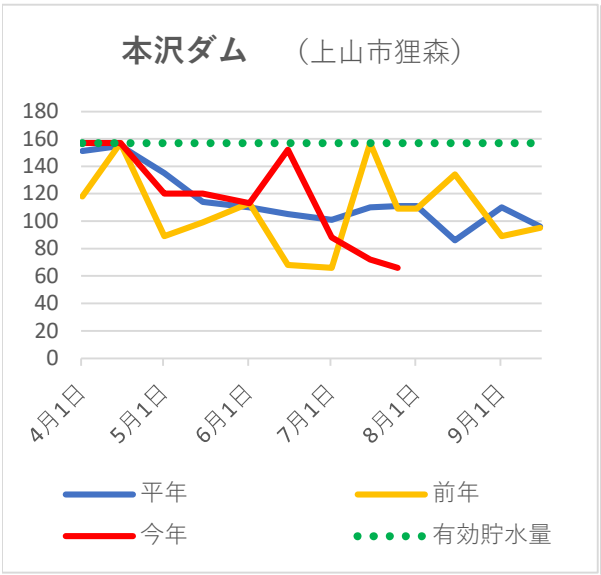
目的凡例　F:洪水調節　N:流水の正常な機能の維持　A:かんがい　W:上水道用水　P:発電
※貯水位は当該日8時現在の値

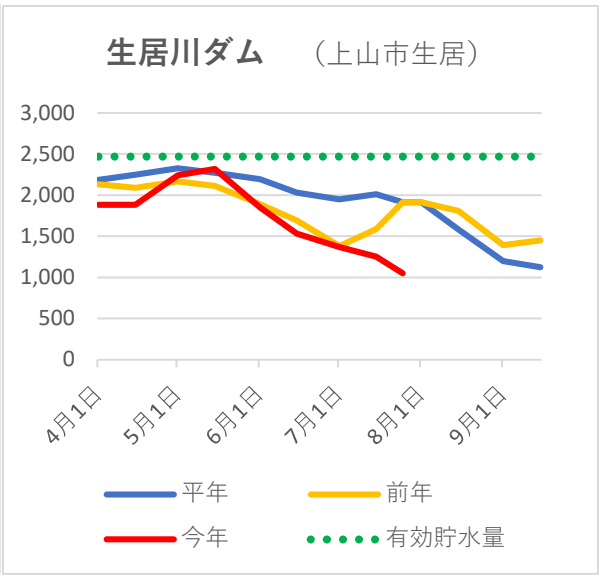
最上川流域ダム・ため池の貯水状況について

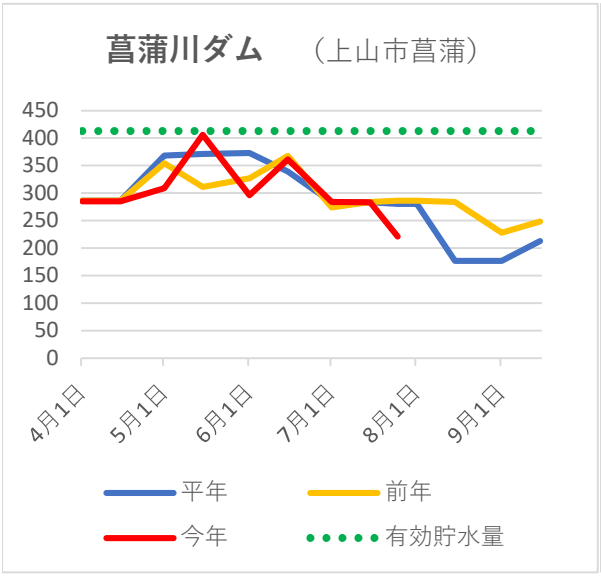
令和７年７月25日現在報告　最上川水系渇水情報連絡協議会

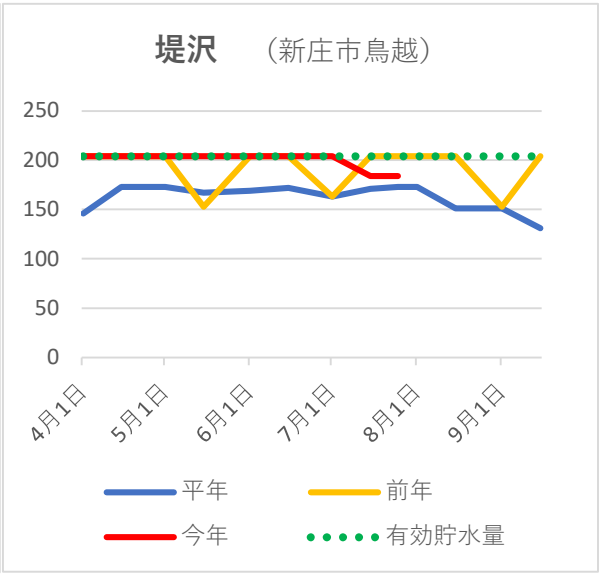
山形県農林水産部農村整備課

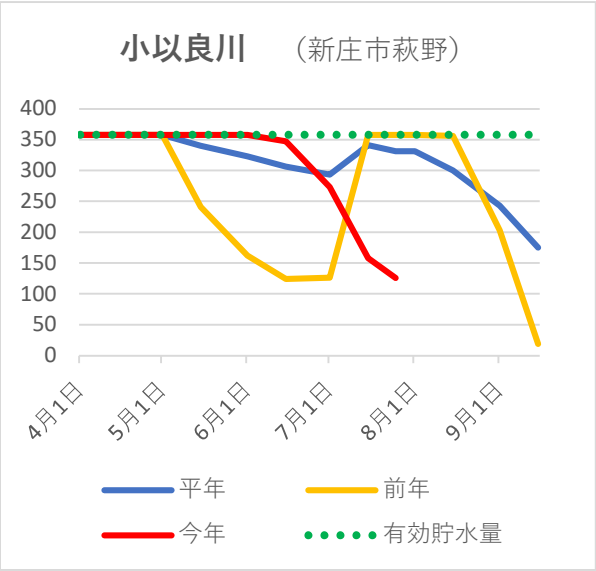
施設名	場所	有効貯水量	現貯水量	貯水率	平年比
本沢ダム	上山市狸森	157	66	42%	59%
生居川ダム	上山市生居	2,470	1,053	43%	55%
菖蒲川ダム	上山市菖蒲	413	221	54%	79%
堤沢	新庄市鳥越	204	184	90%	106%
小以良川	新庄市萩野	358	126	35%	38%
引竜第二	河北町北谷地	332	225	68%	77%
藤田	大江町富沢	163	92	56%	66%
馬神	朝日町大谷	1,244	1,182	95%	96%
一の沢	東根市一の沢	320	196	61%	77%

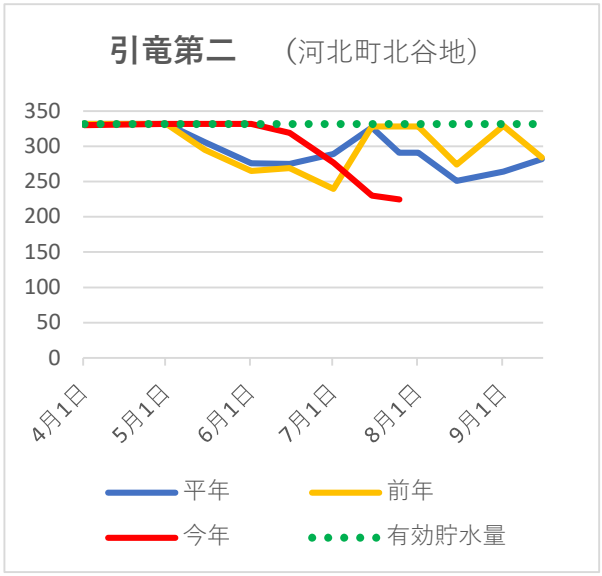


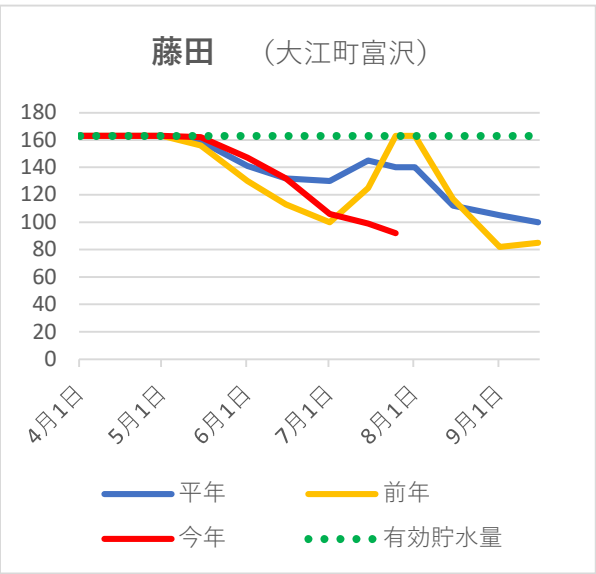


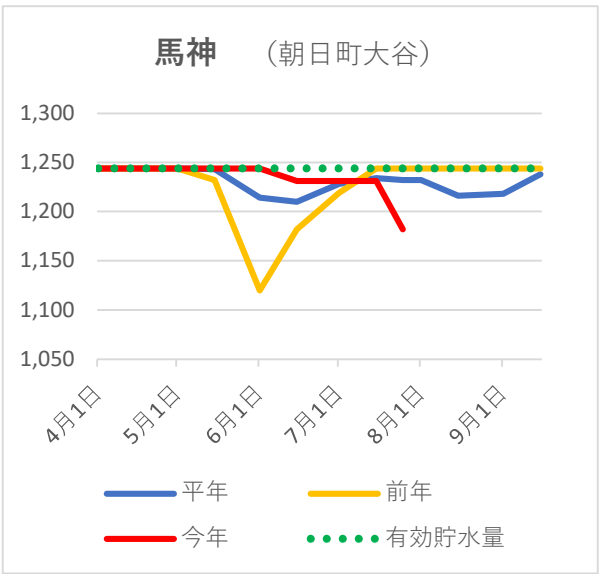


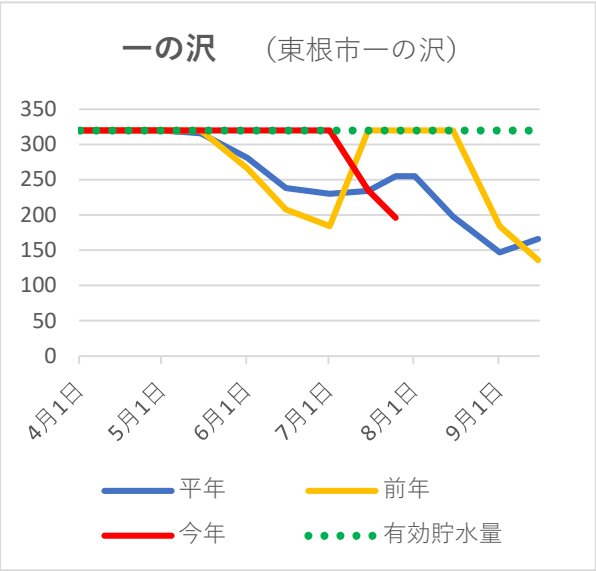



小以良川 （新庄市萩野）
400
350
300
250
200
150
100
50
0
4月1日
5月1日
6月1日
7月1日
8月1日
9月1日
平年
前年
今年
有効貯水量


引竜第二 （河北町北谷地）
350
300
250
200
150
100
50
0
4月1日
5月1日
6月1日
7月1日
8月1日
9月1日
平年
前年
今年
有効貯水量


藤田 （大江町富沢）
180
160
140
120
100
80
60
40
20
0
4月1日
5月1日
6月1日
7月1日
8月1日
9月1日
平年
前年
今年
有効貯水量


馬神 （朝日町大谷）
1,300
1,250
1,200
1,150
1,100
1,050
4月1日
5月1日
6月1日
7月1日
8月1日
9月1日
平年
前年
今年
有効貯水量


一の沢 （東根市一の沢）
350
300
250
200
150
100
50
0
4月1日
5月1日
6月1日
7月1日
8月1日
9月1日
平年
前年
今年
有効貯水量

【2025年7月22日迄】

東北電力(株)上郷ダム5ヶ年平均流入量

